

令和3年度文部科学省委託事業「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」  
分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する  
技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発」



成果報告書

# 別冊「受講生アンケート」

---

Separate volume [Student Questionnaire]

令和3年度文部科学省委託事業「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」  
分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する  
技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発」



成果報告書  
別冊「受講生アンケート」

---

Separate volume [Student Questionnaire]



## はじめに

今後、世界の総人口における 65 歳以上の高齢者の割合は 2060 年までに 17.6%になると見込まれています。これは、我が国だけの問題ではなく、世界的な課題となっています。

高齢化の進展から、これから人生 100 年時代を見据えると、他人に依存しなければ生きられない高齢者が急増してきます。高齢になると次第に今まで普通にできていたことができなくなってきます。そのため、今後、高齢者の介護を社会全体で支え合う介護サービスの充実のほか、高齢者が持っている能力や自分のできることが最大限発揮でき、健康的に長く生活を続けることを実現させるための自立支援が必要です。

この様な高齢化社会の中で、今後、車椅子の利用者数が増加していくことが、厚生労働省の調査結果からも分かります。厚生労働省介護給付費等実態統計の調査の中から居宅サービスによる福祉用具貸与種目別にみると、車椅子は、平成 27 年度では 8,053 千件、平成 28 年度 8,259 千件（前年度比 206 千件増）、平成 29 年度 8,467 千件（前年度比 208 千件増）、平成 30 年度 8,674 千件（前年度比 207 千件増）、平成 31 年度 8,868 千件（前年度比 194 千件増）と毎年増加傾向となっています。

欧米では発達障害児・者や障害者、高齢者が椅子・車椅子、または座位保持装置を適切に活用し自立生活の支援と促進、二次障害の予防、介護者の負担を軽減する手段としてシーティング技術が一般化しています。

しかしながら、我が国では、介護福祉士やヘルパーをはじめ、医療関係職種もシーティング技術の知識と実践が遅れているため「寝たきり大国」となっている状況です。

身体に接する用具の基本である車椅子や電動車椅子のサポートができることで、重度障害のある人が屋外に出て生活を楽めるようになるためにも、介護支援技術が広がることが重要です。車椅子の不具合や、利用する際に姿勢が悪いなど正しい車椅子シーティングができていないと廃用性症候群（関節拘縮、褥瘡（床ずれ）、皮膚萎縮（短縮）、括約筋障害（便秘・尿便失禁）、廃用性骨萎縮（骨粗鬆症）、起立性低血圧、自律神経不安定など）になる恐れがあります。

本事業の 3 年間の取組の集大成として、車椅子利用者が日常生活をより快適に過ごし、尚且つ、自立支援をも可能とする車椅子シーティングとメンテナンス技術を社会福祉サービスや介護サービス従事者をはじめ、はじめて介護に携わる方や興味がある方といったどなたでも学ぶことができる基礎習得の教育プログラム・カリキュラムの成果をまとめることができました。本教育プログラム・カリキュラムを一人でも多くの方々が活用していただけると幸いです。

最後に、本事業に多大なるご協力をいただいた関係者の方々には深く感謝するとともに、この成果が関係者の方々の一助となれば幸いです。

令和 4 年 2 月

学校法人摺河学園 姫路ハーベスト医療福祉専門学校

# 目次CONTENTS

車椅子メンテナンス技術（東京講座）	2
車椅子シーティング 基礎（東京講座）	28
電動車椅子	40
車椅子シーティング 基礎	52
車椅子メンテナンス技術	68
車椅子シーティング 基礎（姫路講座）	122
車椅子メンテナンス技術（姫路講座）	134
キャリアデザイン	144

# 車椅子メンテナンス技術

Wheelchair maintenance technology

東京  
講座

# ◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

## ◆車椅子シーティング・メンテナンス技術入門 車椅子メンテナンス技術 1日目

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

### ◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

### ◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
メンテナンスに起因する事故例について				
工程管理の必要性について				
車椅子のJIS規格試験方法からみる安全性について				

【2コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
工具取扱いのための基本知識について				
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：構成フレーム（クロスフレーム・たすき）について				
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：アームサポートについて				
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：フットサポートについて				
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：シートについて				
駆動輪空気圧について				



2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあ でてきた	3 あまりでてこ なかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

<h1>報告書記載</h1>
----------------

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

--

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどお書きください。

--

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点
---

8. その理由をお書きください。

# 報告書記載

## 車椅子メンテナンス技術

# アンケート結果

(社会人：東京講座)

- 日時：令和3年9月21日（火）  
13：15～16：30（休憩15分）
- 場所：都立城東職業能力開発センター（東京都足立区綾瀬）
- 人数：21日（火）4名（1名未回収）
- 講師：西山輝之氏（一般社団法人日本福祉用具評価センター 事業部 部長）  
芳賀沼麻実氏（介護老人保健施設アルカディア リハビリテーション科 理学療法士）

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

n = 3

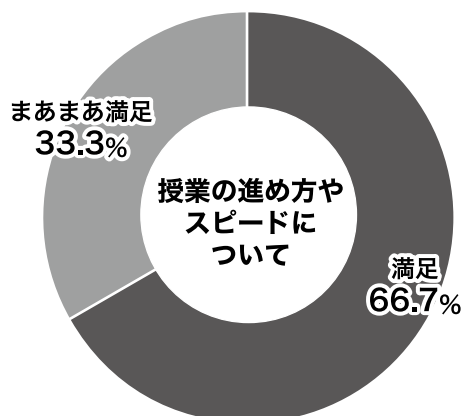
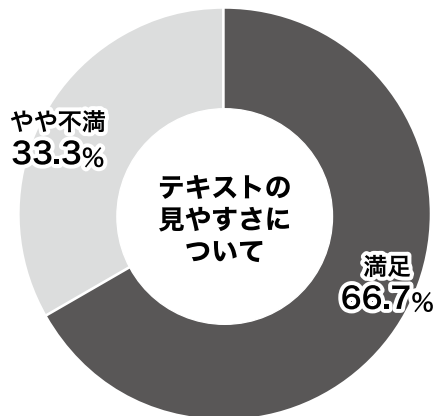
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさについて	2	0	1	0
授業の進め方やスピードについて	2	1	0	0

考 察

テキストの見やすさは2名、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：東京講座）

◆理解度

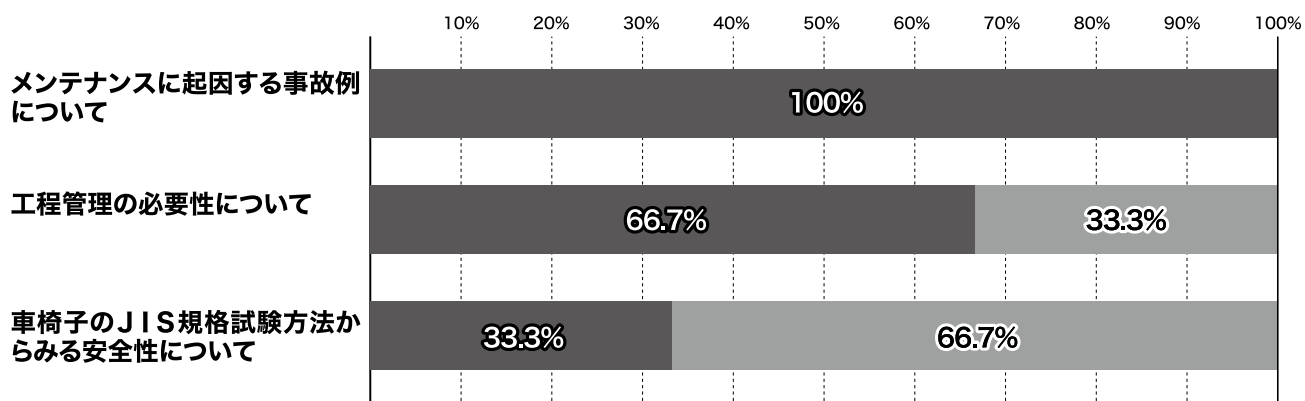
n = 3

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
メンテナンスに起因する事故例について	3	0	0	0
工程管理の必要性について	2	1	0	0
車椅子のJIS規格試験方法からみる安全性について	1	2	0	0

考 察

J I S 規格試験方法部分の理解度が今一つであったが、概ね受講生全員は理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    □ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

## 【2コマ目】

### ◆満足度

n = 3

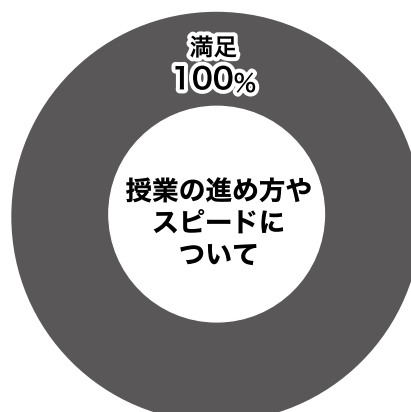
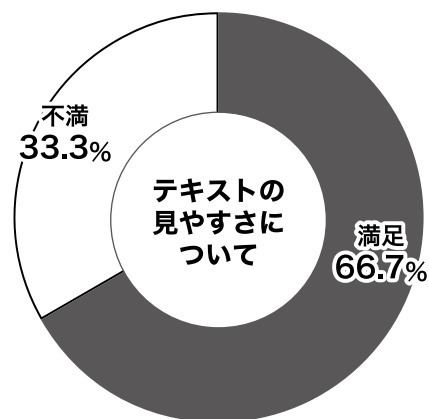
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさについて	2	0	0	1
授業の進め方やスピードについて	3	0	0	0

### 考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

### ◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



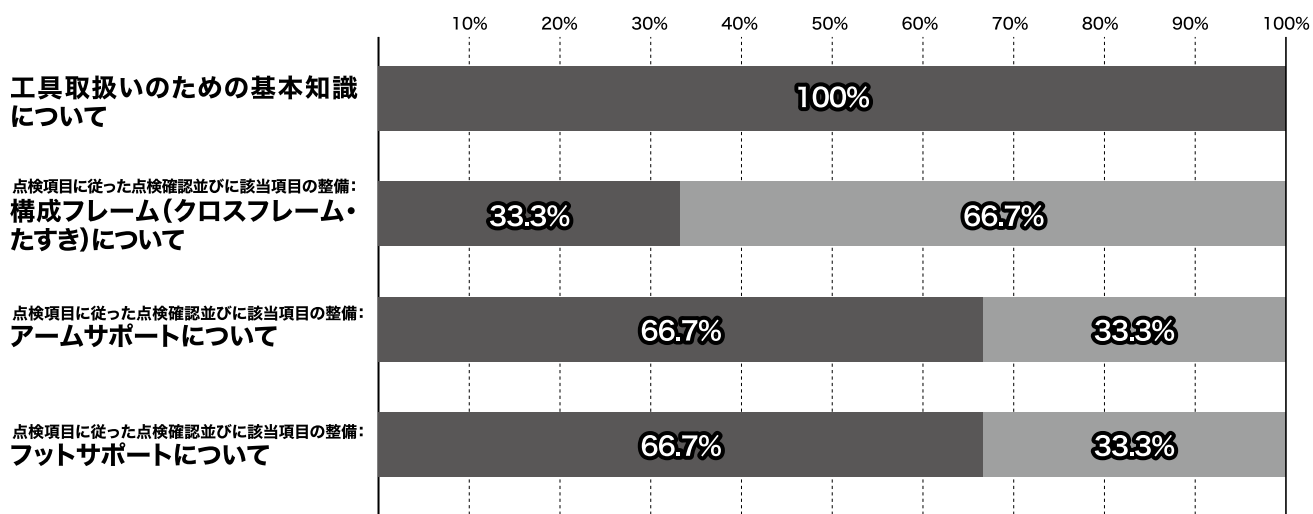
# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（社会人：東京講座）

## ◆理解度

n = 3

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
工具取扱いのための基本知識について	3	0	0	0
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：構成フレーム（クロスフレーム・たすき）について	1	2	0	0
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：アームサポートについて	2	1	0	0
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：フットサポートについて	2	1	0	0

## ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

◆理解度

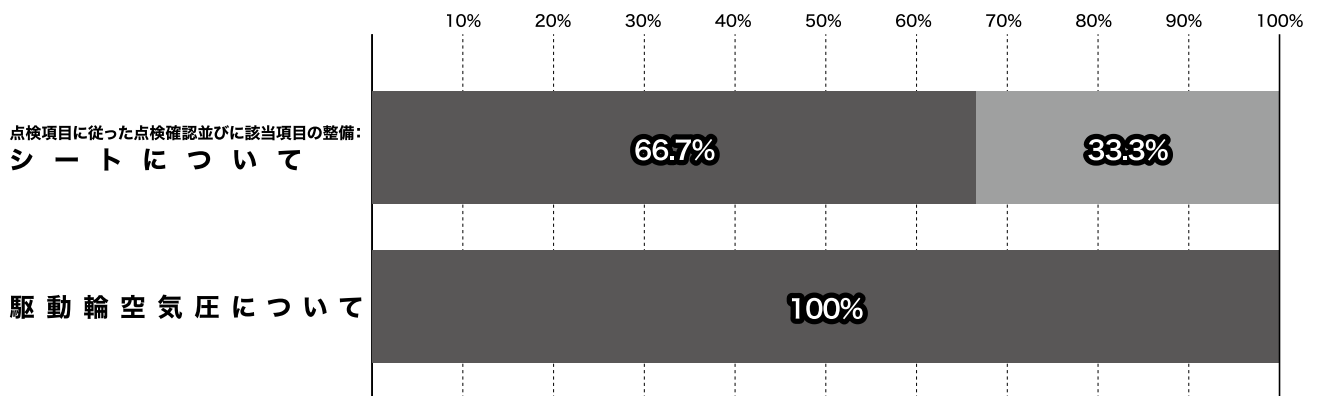
n = 3

点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：シートについて	2	1	0	0
駆動輪空気圧について	1	0	0	0

考察

構成フレーム部分の理解度が今一つではあったが、概ね受講生全員は理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：東京講座）

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 3

	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方はどう でしたか	3	0	0	0

考 察

受講生全員は満足であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 3

	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで こなかった	4 でこなかった
興味・関心について	3	0	0	0

考 察

受講生全員に興味・関心ができた。

◆興味・関心

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでこなかった
- 4 でこなかった



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：東京講座）

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

n = 3

点数	100	90
人数	1	2

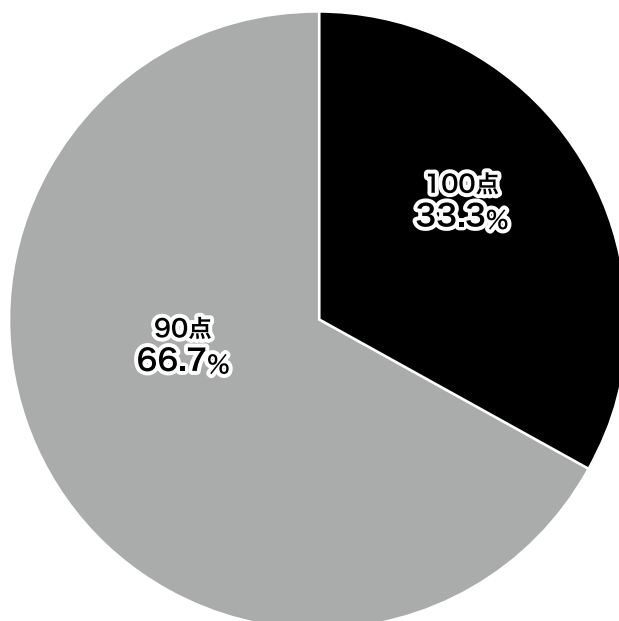
総合評価平均：93.3点

考察

講師の丁寧な説明や内容の工夫により、総合的な評価は高かった。

満足度点数表

- 100
- 95
- 90
- 80
- 70
- 65



# ◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

## ◆車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子メンテナンス技術 2日目

1. 3コマ～4コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「0」を付けてください。

【3コマ目】

### ◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

### ◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：駆動輪分解組立について				
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：駐车用ブレーキ調整について				

【4コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備・制動用ブレーキ調整について				

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあでてきた	3 あまりでてこなかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

<h1>報告書記載</h1>
----------------

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどをお書きください。

# 報告書記載

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点

8. その理由をお書きください。

## 車椅子メンテナンス技術

# アンケート結果

(社会人：東京講座)

- 日時：令和3年9月22日（水）  
13：15～16：30（休憩15分）
- 場所：都立城東職業能力開発センター（東京都足立区綾瀬）
- 人数：22日（水）4名
- 講師：西山輝之氏（一般社団法人日本福祉用具評価センター 事業部 部長）  
芳賀沼麻実氏（介護老人保健施設アルカディア リハビリテーション科 理学療法士）

1. 3コマ～4コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【3コマ目】

◆満足度

n = 4

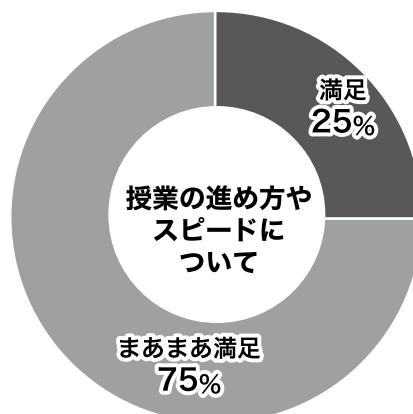
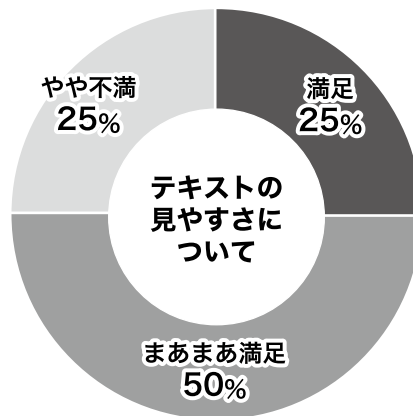
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさについて	1	2	1	0
授業の進め方やスピードについて	1	3	0	0

考 察

テキストの見やすさは3名、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満





# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（社会人：東京講座）

## ◆理解度

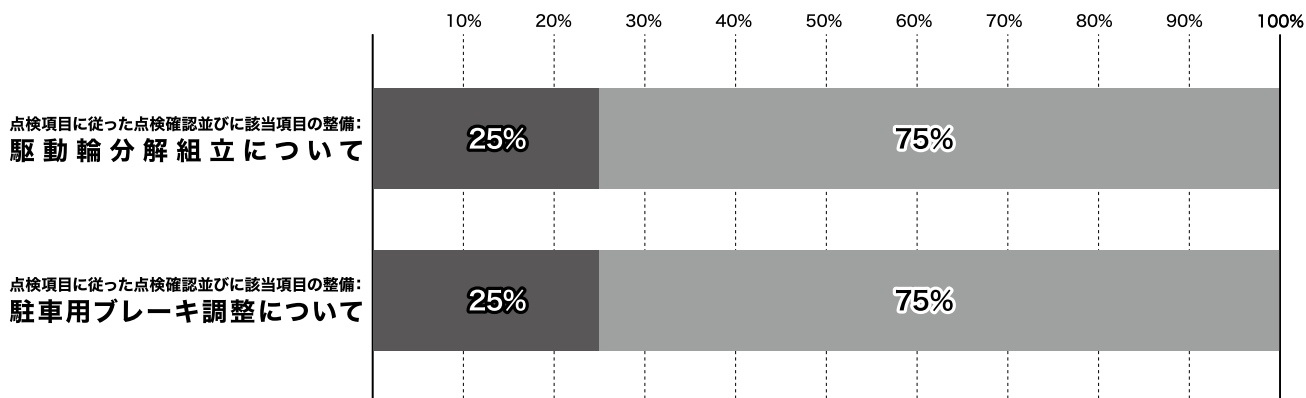
n = 4

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：駆動輪分解組立について	1	3	0	0
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：駐車用ブレーキ調整について	1	3	0	0

### 考 察

理解度が今一つであったが、概ね受講生全員は理解できていた。

## ◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった

【4コマ目】

◆満足度

n = 4

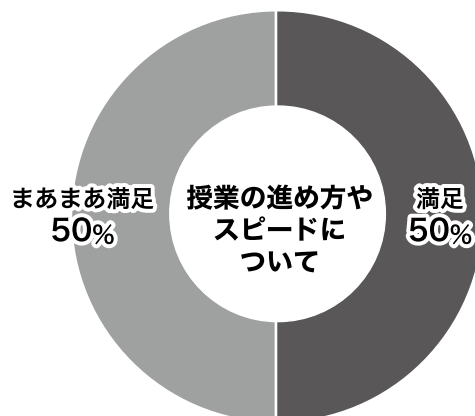
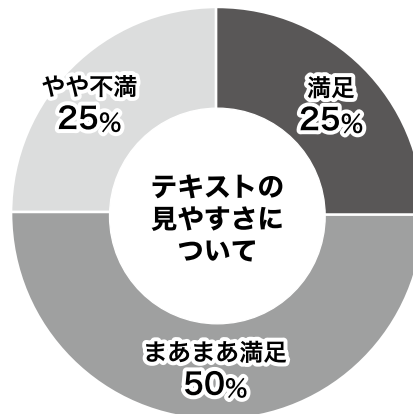
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさについて	1	2	1	0
授業の進め方やスピードについて	2	2	0	0

考 察

テキストの見やすさは3名、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：東京講座）

◆理解度

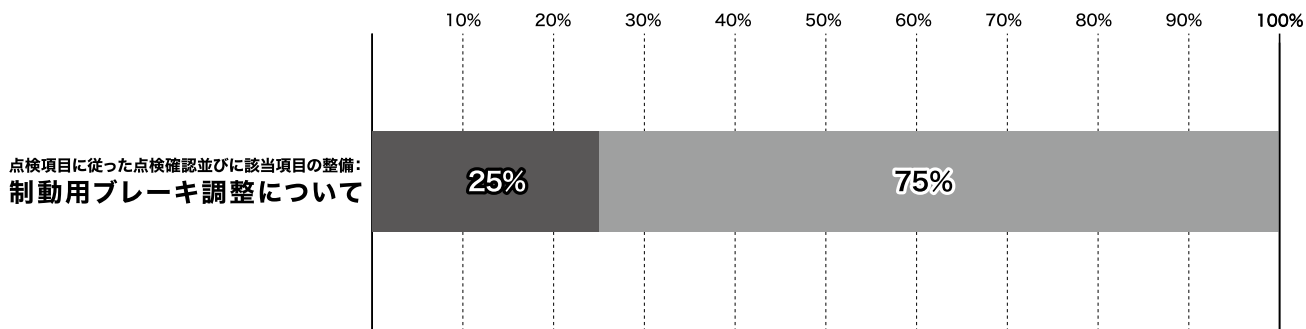
n = 4

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
点検項目に従った点検確認並びに該当項目の整備：制動用ブレーキ調整について	1	3	0	0

考 察

理解度が今一つではあったが、概ね受講生全員は理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 4

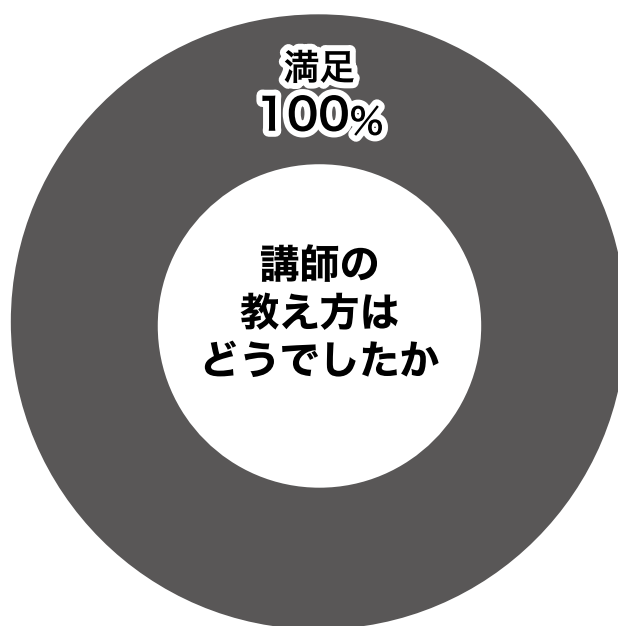
	1	2	3	4
	満 足	まあまあ満足	やや不満	不 満
講師の教え方はどうでしたか	4	0	0	0

考 察

受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：東京講座）

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 4

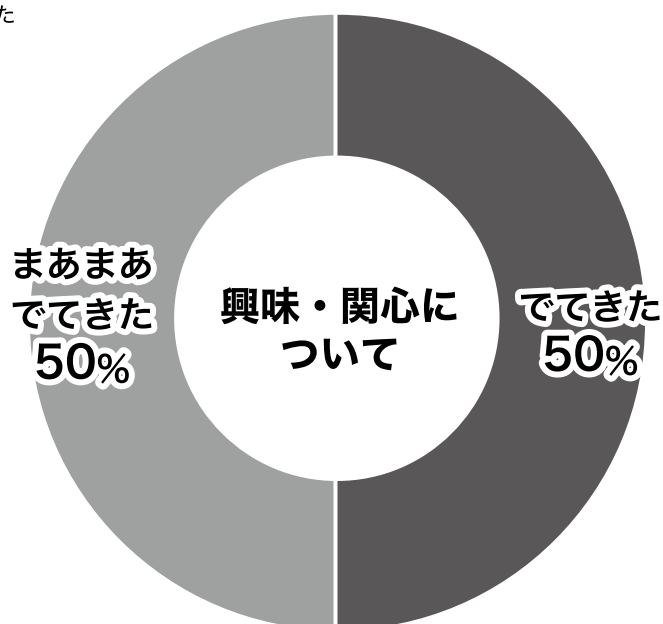
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで こなかった	4 でこなかった
興味・関心について	2	2	0	0

考 察

受講生全員に興味・関心ができた傾向となった。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでこなかった
- 4 でこなかった



7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

		n = 4	
点数	100	90	
割合	2	2	

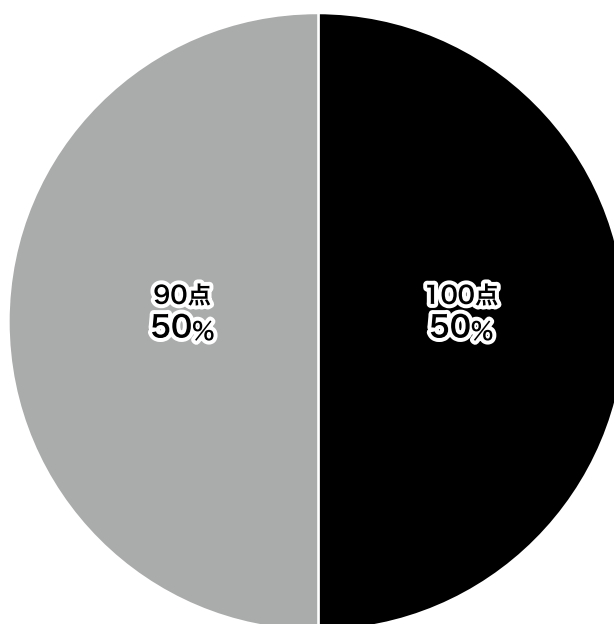
総合評価平均：95点

考察

講師の丁寧な説明や内容の工夫により、総合的な評価は高かった。

満足度点数表

- 100
- 95
- 90
- 80
- 70
- 65





# 車椅子シーティング 基礎

Wheelchair seating [BASICS]

東京  
講座



◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子シーティング基礎  
アンケート

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「O」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
シーティング、座るについて				
不良座位について				
姿勢の崩れについて				
座面やバックサポートが身体に与える影響について				
長時間座ることの弊害について				

二次障害について				
----------	--	--	--	--

【2コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
車椅子の役割について				
車椅子ユーザーを取り巻く環境について				
目的に合わせた車椅子選びについて				
車椅子に求められる機能について				
車椅子フィッティングのポイントについて				
二次障害の発生原因について				
車椅子を使用する意義について				

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあ でてきた	3 あまりでてこ なかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどお書きください。

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点

8. その理由をお書きください。

## 車椅子シーティング 基礎

# アンケート結果

(社会人：東京講座)

- 日時：令和3年9月24日（金）  
13：15～16：30（休憩15分）
- 場所：都立城東職業能力開発センター（東京都足立区綾瀬）
- 人数：7名
- 講師：安永 亮 氏（ラックヘルスケア株式会社 営業本部 ライフケア営業チーム プロダクトマネージャー）

車椅子シーティング基礎  
アンケート結果（社会人：東京講座）

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

n = 7

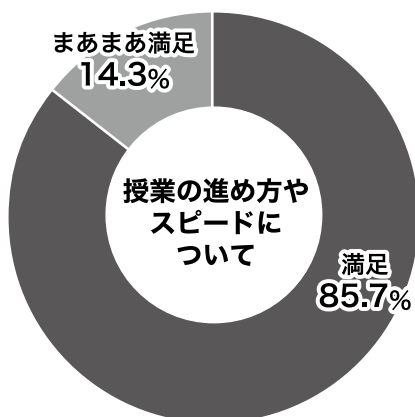
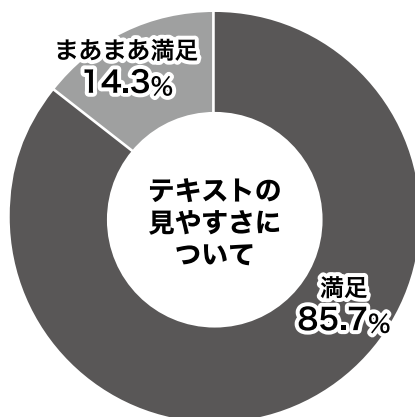
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不 満	4 不 満
テキストの見やすさについて	6	1	0	0
授業の進め方やスピードについて	6	1	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは概ね受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



◆理解度

n = 7

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
シーティング、座るについて	6	1	0	0
不良座位について	4	3	0	0
姿勢の崩れについて	5	2	0	0
座面やバックサポートが 身体に与える影響について	6	1	0	0
長時間座ることの弊害について	6	1	0	0
二次障害について	6	1	0	0

考 察

不良座位部分以外、受講生全員は理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

車椅子シーティング基礎  
アンケート結果（社会人：東京講座）

【2コマ目】

◆満足度

n = 7

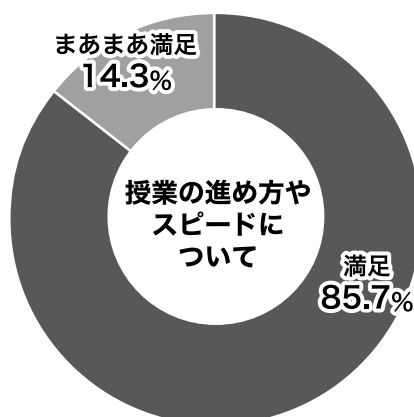
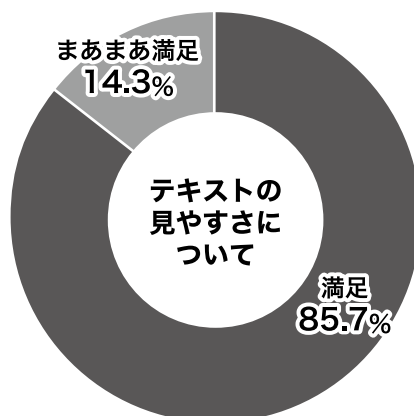
	1 満 足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさについて	6	1	0	0
授業の進め方やスピードについて	6	1	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



◆理解度

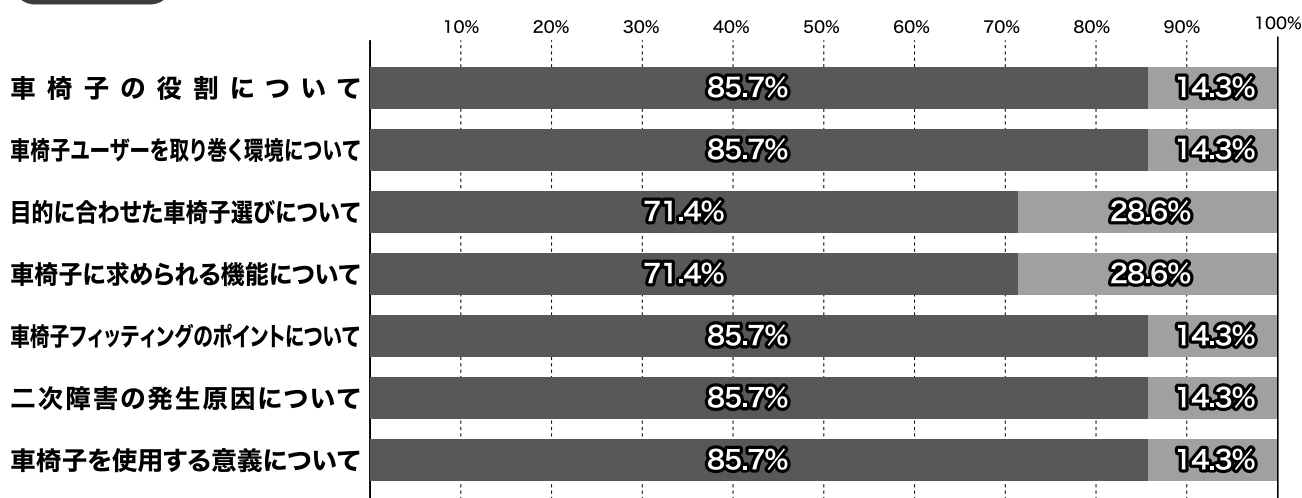
n = 7

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
車椅子の役割について	6	1	0	0
車椅子ユーザーを取り巻く環境について	6	1	0	0
目的に合わせた車椅子選びについて	5	2	0	0
車椅子に求められる機能について	5	2	0	0
車椅子フィッティングのポイントについて	6	1	0	0
二次障害の発生原因について	6	1	0	0
車椅子を使用する意義について	6	1	0	0

考察

概ね受講生全員は理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった



車椅子シーティング基礎  
アンケート結果（社会人：東京講座）

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 7

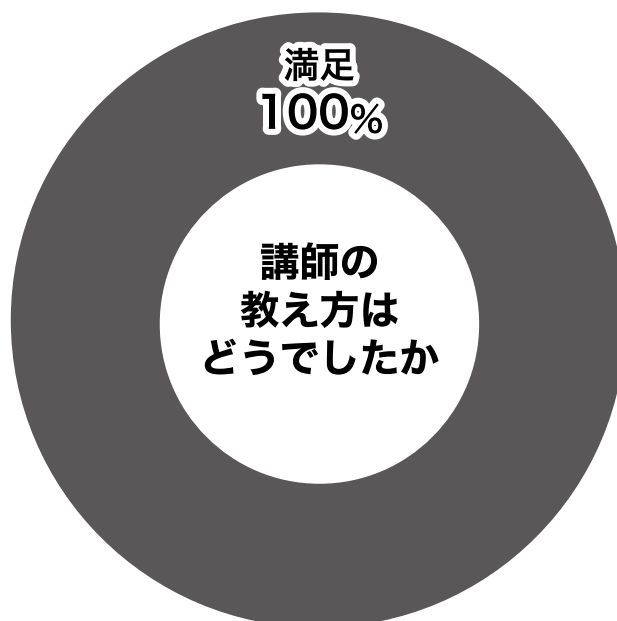
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方はどう でしたか	7	0	0	0

考 察

受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 7

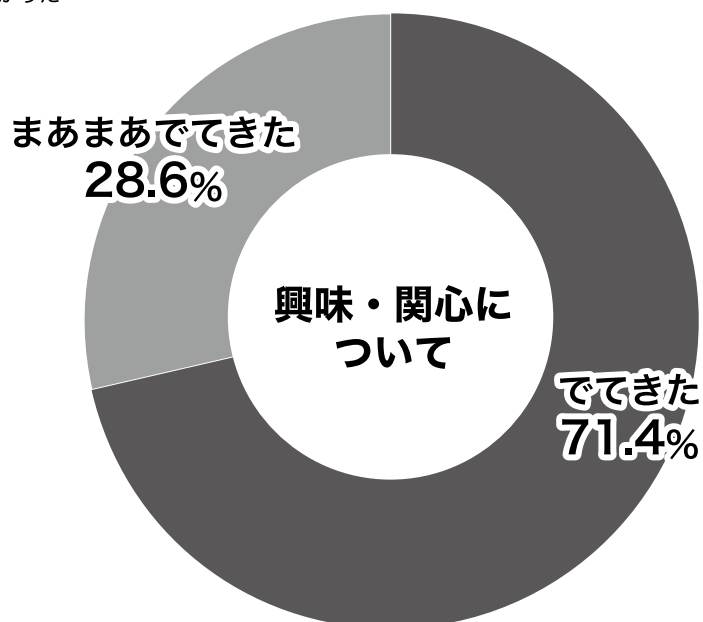
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで てこなかった	4 でてこなかった
興味・関心について	5	2	0	0

考 察

受講生全員に興味・関心ができた。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでてこなかった
- 4 でてこなかった



7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

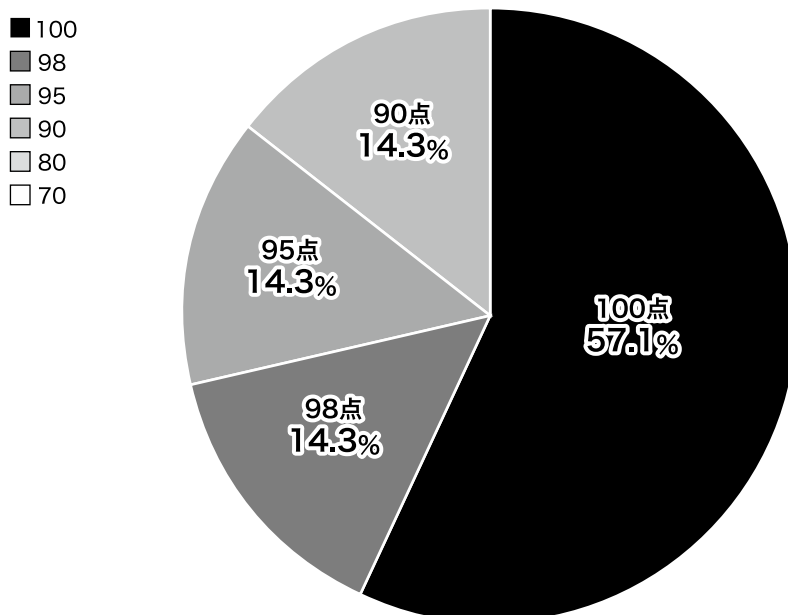
n = 7				
点数	100	98	95	90
割合	4	1	1	1

総合評価平均：97.6点

考察

講師の丁寧な説明や体験を取り入れた内容などの工夫により、総合的な評価は高かった。

満足度点数表



# 電動車椅子

Electric wheelchair

◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆電動車椅子 アンケート

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「0」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
車椅子の意義について				
車椅子の分類について				
手動車椅子(自操用と介助用)について				
電動車椅子の自操用の種類について				
電動車椅子の動向と現状について				

【2コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
電動車椅子の設計について				
改造 - 機構部・制御部について				
電動車椅子のデザインについて				
電動車椅子のバッテリーと静音性について				
電動車椅子を安全に使用するためのポイントについて				
法制度の変遷について				

2. 下記の該当する箇所に「O」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあ でてきた	3 あまりでてこ なかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどお書きください。

報告書記載

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点

8. その理由をお書きください。

## 電動車椅子

# アンケート結果

(介護福祉学科学生)

- 対 象：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 介護福祉学科2年生
- 人 数：20名
- 期 間：令和3年12月7日(火) 13:00～16:10
- 講座名：車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 電動車椅子
- 講 師：日進医療器株式会社 営業本部 部長 綾口義徳 氏



## アンケート結果（介護福祉学科学生）

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

### 【1コマ目】

#### ◆満足度

n = 20

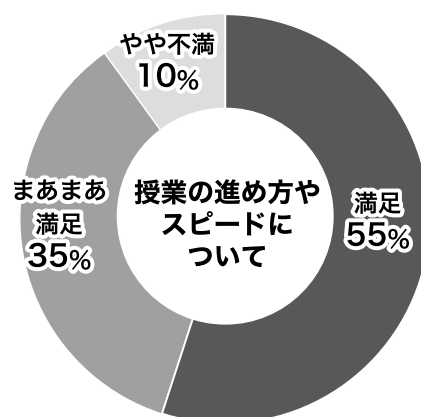
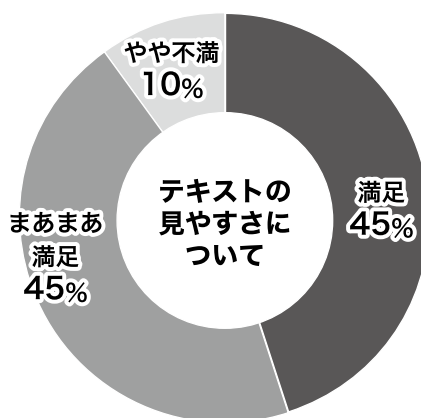
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	9	9	2	0
授業の進め方やスピードについて	11	7	2	0

### 考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは、18名の受講生から満足の評価があった。

#### ◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

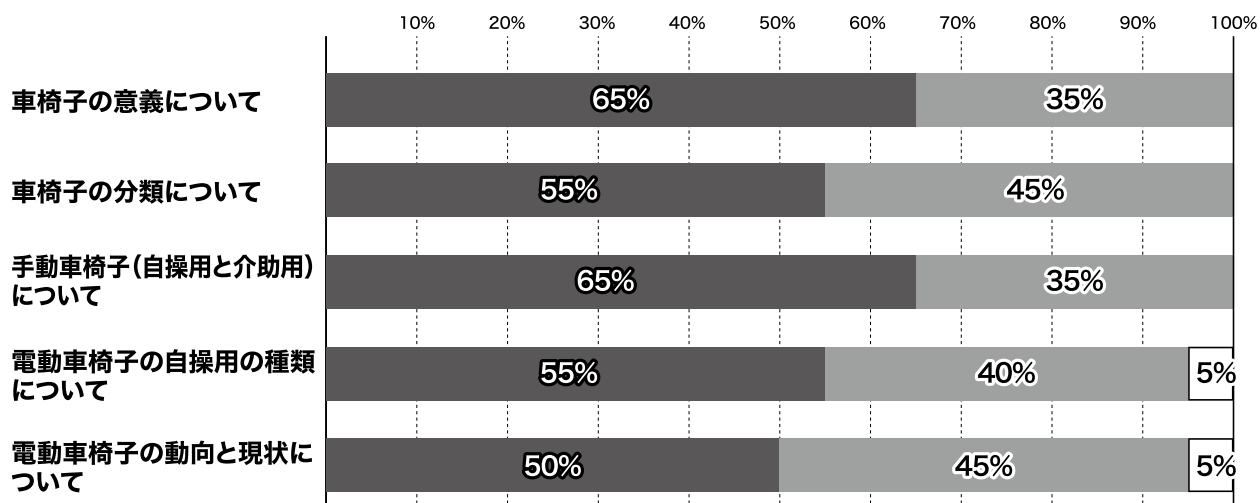
n = 20

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
車椅子の意義について	13	7	0	0
車椅子の分類について	11	9	0	0
手動車椅子（自操用と介助用）について	13	7	0	0
電動車椅子の自操用の種類について	11	8	0	1
電動車椅子の動向と現状について	10	9	0	1

考察

1コマ全体としては、概ね評価できる内容であったと思われる。「電動車椅子の自操用の種類」「電動車椅子の動向と現状」の部分で理解できない受講生が一人ではあるがいた。まだ学生ということもあり、実際に社会に出て、働いて感じてみることで理解できるようになると思われる。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

電動車椅子  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

【2コマ目】

◆満足度

n = 20

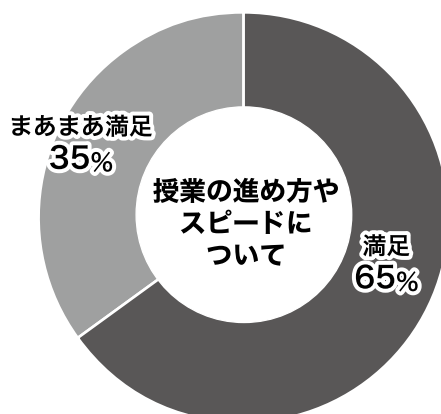
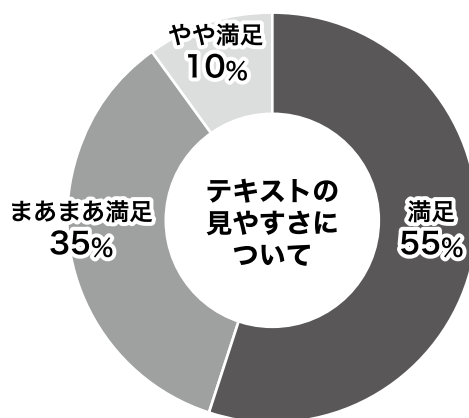
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	11	7	2	0
授業の進め方やスピードについて	13	7	0	0

考察

テキストの見やすさは18名、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

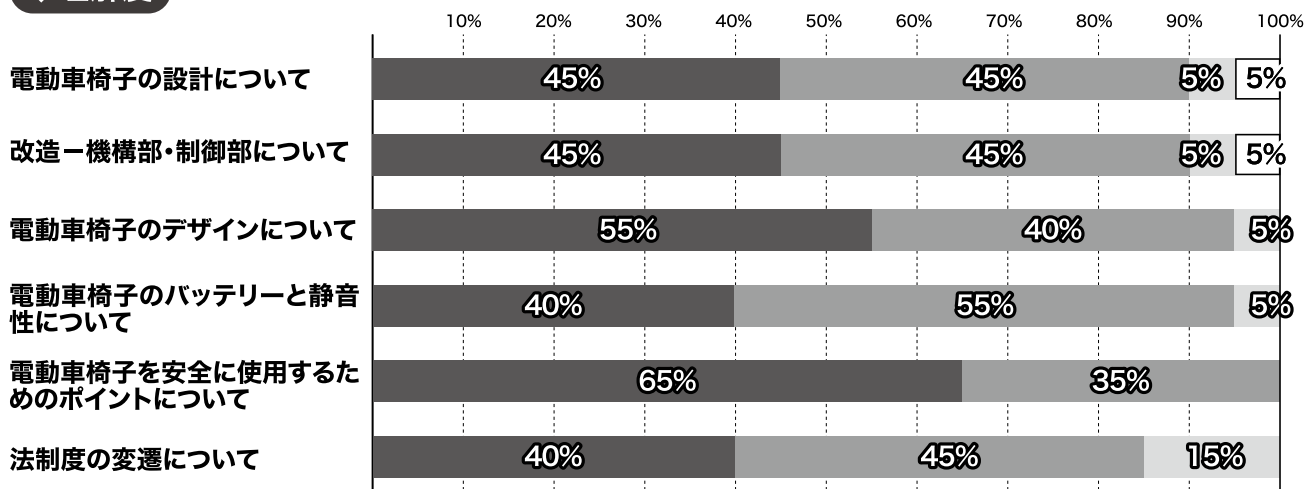
n = 20

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
電動車椅子の設計について	9	9	1	1
改造－機構部・制御部について	9	9	1	1
電動車椅子のデザインについて	11	8	1	0
電動車椅子のバッテリーと静音性について	8	11	1	0
電動車椅子を安全に使用するためのポイントについて	13	7	0	0
法制度の変遷について	8	9	3	0

考察

「設計」「改造」「法制度の変遷」について理解できない回答があったが、その他は概ね理解できるといった回答であった。車椅子メーカーの協力を仰ぎ、技術面の説明として講師として招いたことの傾向とみられる。ただ、概ね理解できる回答が多いのは、現場で触れる機会がある中では、必要な知識ということの評価であると考え。

◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった

# 電動車椅子 アンケート結果（介護福祉学科学生）

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

## ◆満足度

n = 20

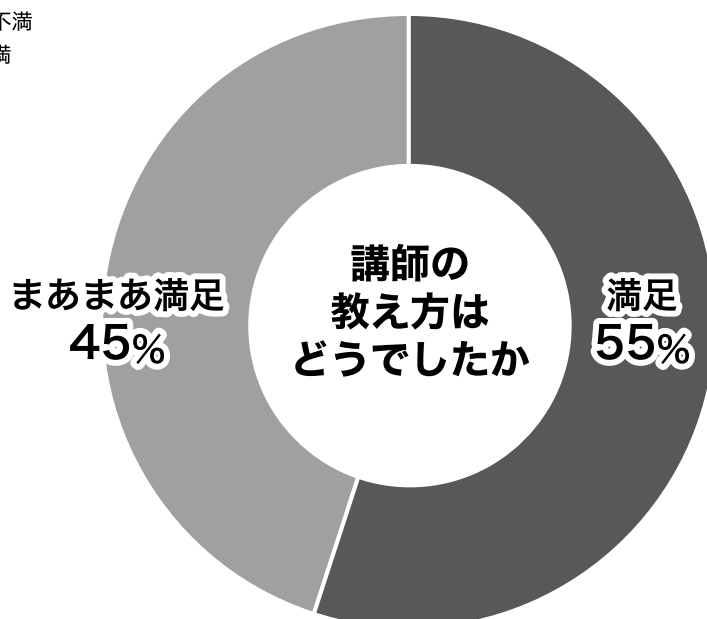
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか	11	9	0	0

## 考察

講師の教え方は概ね受講生全員から満足の高評価であった。

## ◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 20

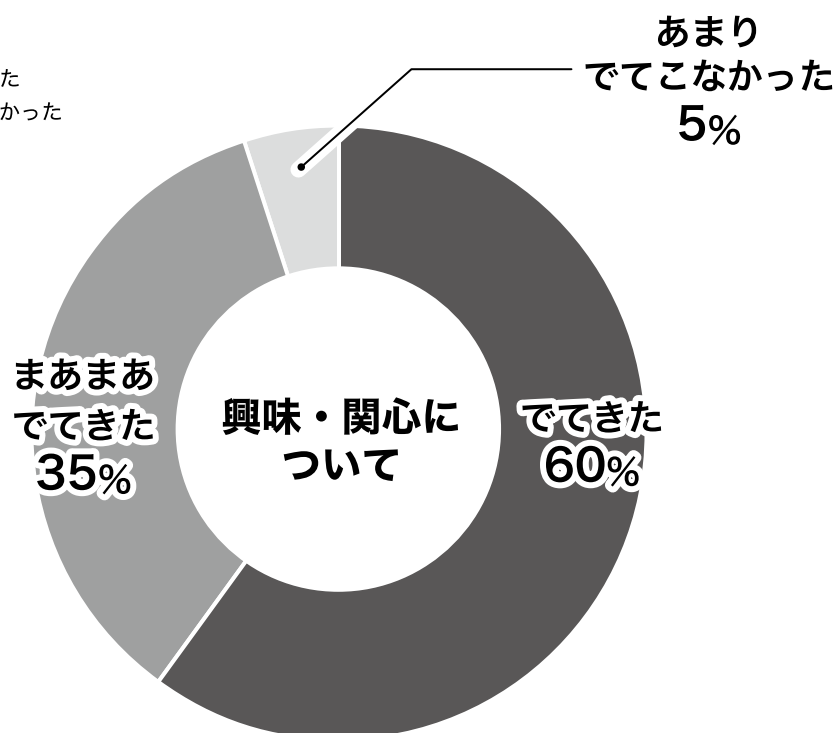
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりでて こなかった	4 でてこなかった
興味・関心について	12	7	1	0

考察

受講生の19名が電動車椅子に興味・関心ができた結果となった。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでてこなかった
- 4 でてこなかった



電動車椅子  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

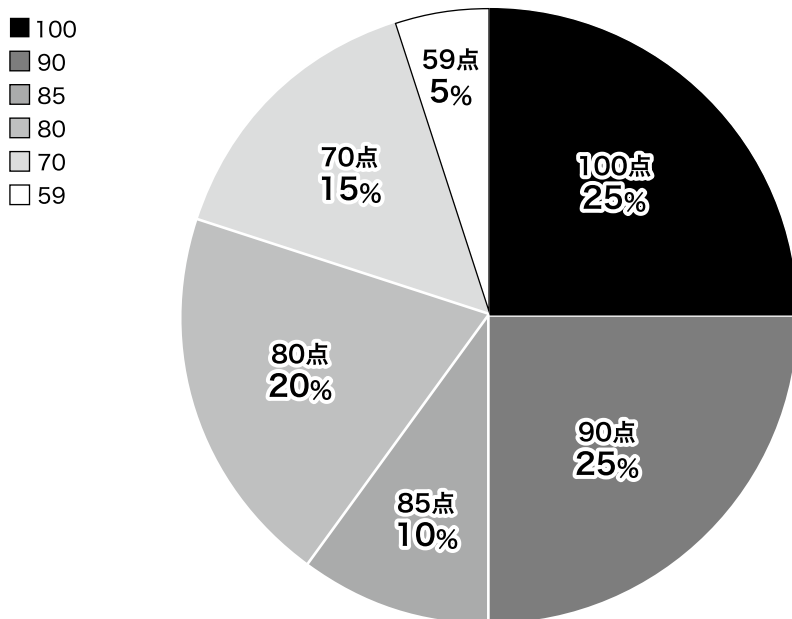
		n = 20					
点数	100	90	85	80	70	59	
人数	5	5	2	4	3	1	

総合評価平均：85.5点

考察

対象が専門学校生ということもあり、技術面や法制度など社会経験不足による評価回答であったが、学生にとって、通常授業とは異なった刺激的な講座の表れか、高評価であった。

満足度点数表



# 車椅子シーティング

Wheelchair seating [BASICS]

基礎



◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子シーティング基礎アンケート

1. 1コマ～3コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
シーティング、座ることについて				
不良座位について				
姿勢の崩れについて				
座面やバックサポートが身体に与える影響について				
長時間座ることの弊害について				
二次障害について				

【2コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
車椅子の役割りについて				
車椅子ユーザーを取り巻く環境について				
目的に合わせた車椅子選びについて				
車椅子に求められる機能について				
二次障害の発生原因について				
車椅子を使用する意義について				

【3コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
快適な座位のためのポイント概略について				
軍椅子の身体への適合について				
軍椅子クッションの大切さについて				
軍椅子クッションの求められる役割りについて				
軍椅子クッションの素材の特徴について				
座位における時間の要素について				

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあ でてきた	3 あまりでてこ なかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどをお書きください。

# 報告書記載

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点

8. その理由をお書きください。

## 車椅子シーティング 基礎

# アンケート結果

(介護福祉学科学生)

- 対 象：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 介護福祉学科 1 年生
- 人 数：29名
- 期 間：令和3年12月17日 10:40～16:10
- 講座名：車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子シーティング 基礎
- 講 師：ラックヘルスケア株式会社 営業本部 ライフケア営業チーム プロダクトマネージャー 安村 亮 氏

1. 1コマ～3コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

n = 29

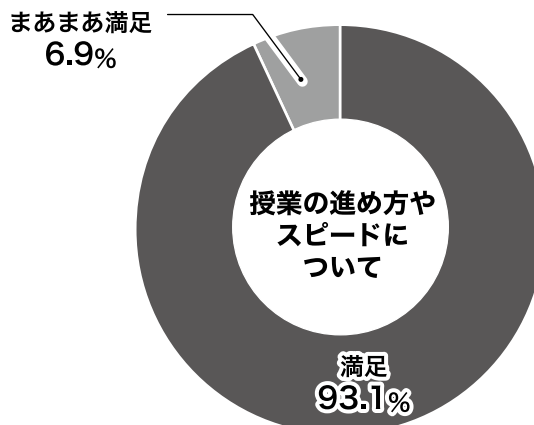
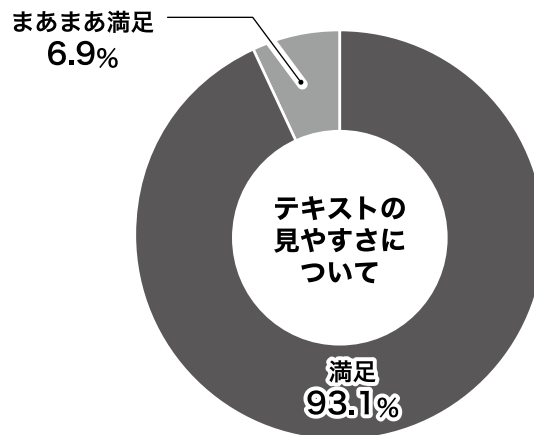
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	27	2	0	0
授業の進め方やス ピードについて	27	2	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは概ね受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



車椅子シーティング基礎  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

◆理解度

n = 29

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
二次障害について	21	7	1	0
長時間座ることの弊害について	23	6	0	0
座面やバックサポートが身体に与える影響について	23	6	0	0
姿勢の崩れについて	24	5	0	0
不良座位について	19	9	1	0
シーティング、座ることについて	22	7	0	0

考察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

【2コマ目】

◆満足度

n = 29

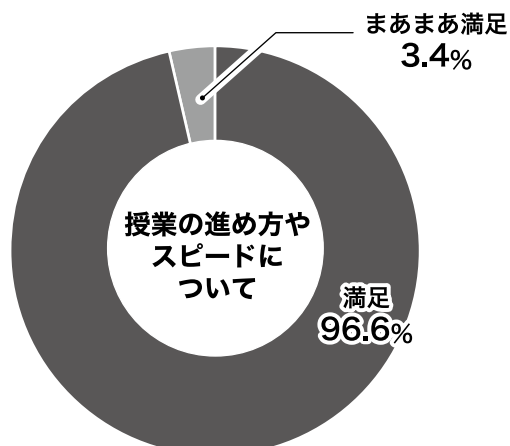
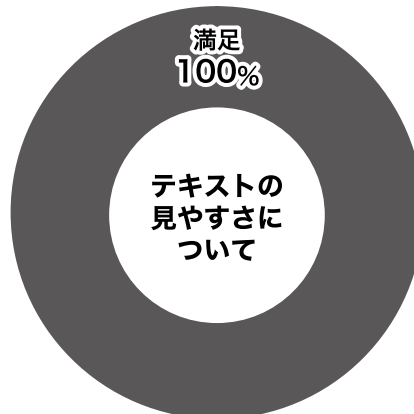
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	29	0	0	0
授業の進め方やス ピードについて	28	1	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満





# 車椅子シーティング基礎 アンケート結果（介護福祉学科学生）

## ◆理解度

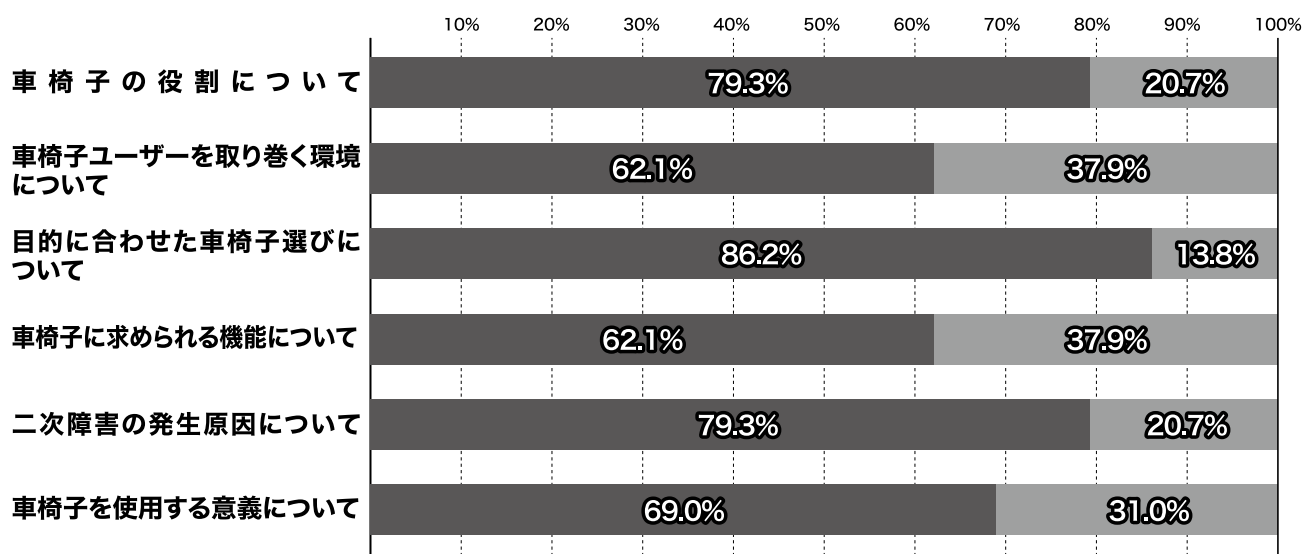
n = 29

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
車椅子の役割について	23	6	0	0
車椅子ユーザーを取り巻く環境について	18	11	0	0
目的に合わせた車椅子選びについて	25	4	0	0
車椅子に求められる機能について	18	11	0	0
二次障害の発生原因について	23	6	0	0
車椅子を使用する意義について	20	9	0	0

## 考察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「車椅子ユーザーを取り巻く環境」「車椅子に求められる機能」の理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

【3コマ目】

◆満足度

n 29

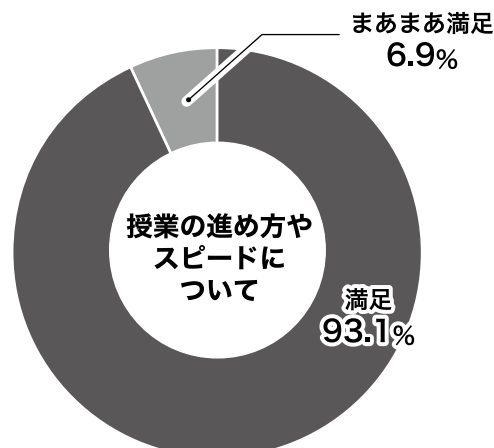
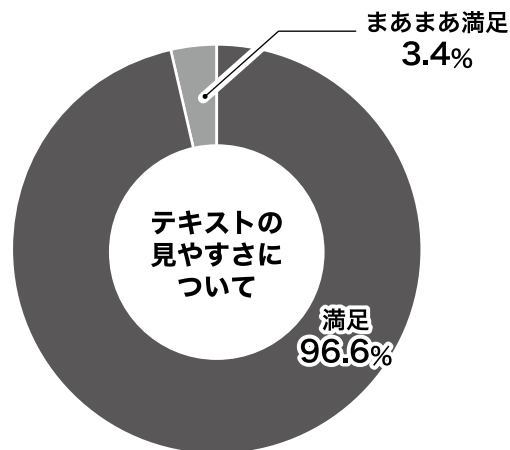
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	28	1	0	0
授業の進め方やス ピードについて	27	2	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



# 車椅子シーティング基礎 アンケート結果（介護福祉学科学生）

## ◆理解度

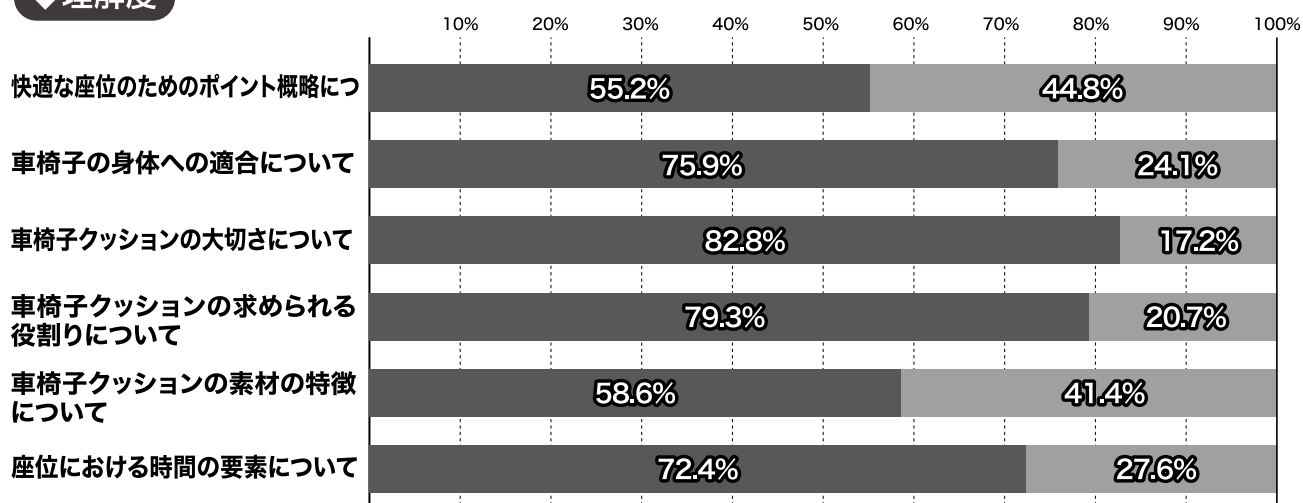
n = 29

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
快適な座位のためのポイント概略について	16	13	0	0
車椅子の身体への適合について	22	7	0	0
車椅子クッションの大切さについて	24	5	0	0
車椅子クッションの求められる役割について	23	6	0	0
車椅子クッションの素材の特徴について	17	12	0	0
座位における時間の要素について	21	8	0	0

### 考察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「快適な座位のためのポイント」「車椅子クッションの素材の特徴」の理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 29

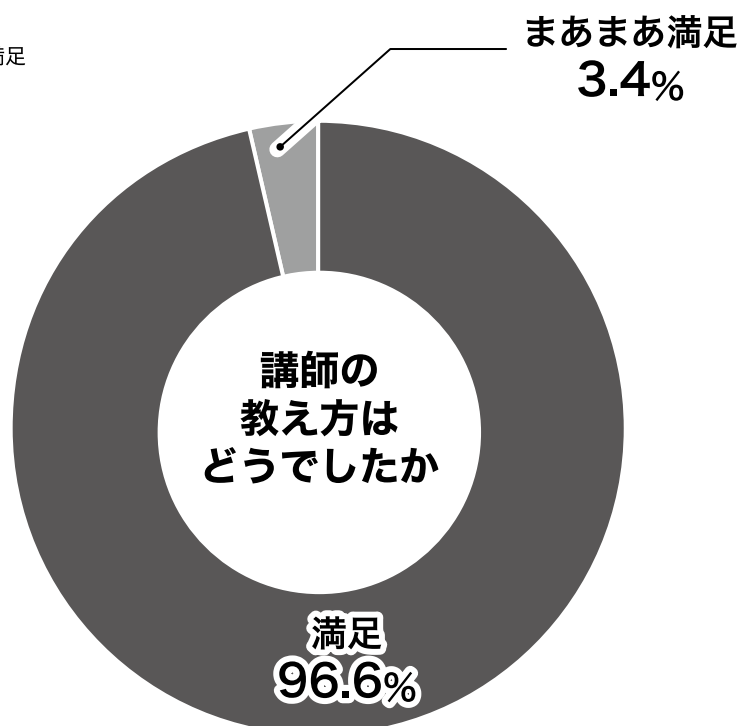
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方は どうでしたか	28	1	0	0

考 察

受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



車椅子シーティング基礎  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 29

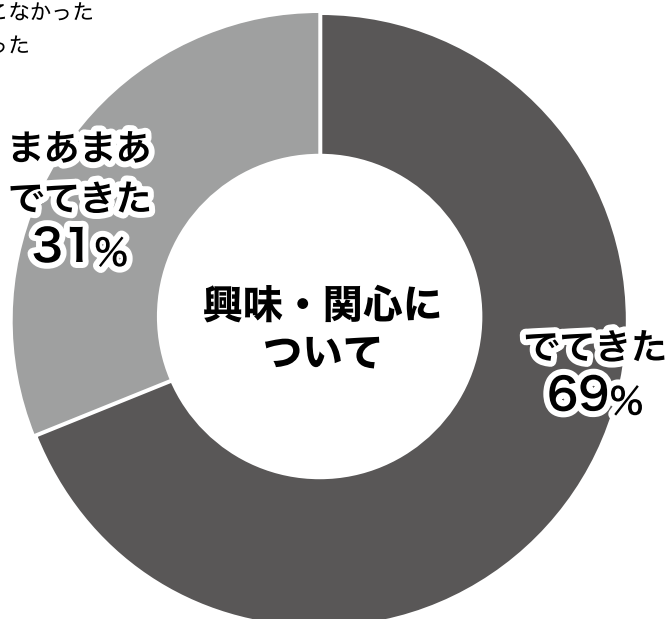
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで てこなかった	4 でてこなかった
興味・関心について	20	9	0	0

考察

受講生全員に興味・関心ができた。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでてこなかった
- 4 でてこなかった



7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

n = 29

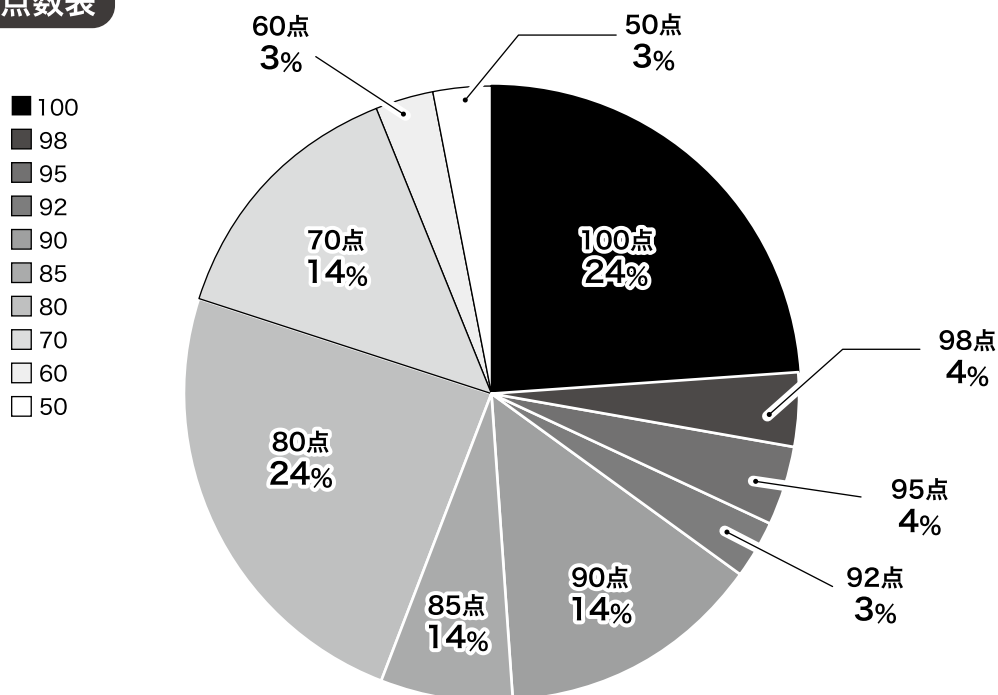
点数	100	98	95	92	90	85	80	70	60	50
人数	7	1	1	1	4	2	7	4	1	1

総合評価平均：85点

考察

車椅子、クッション、正しい座り方など新たな知識を体験を通して得られたことによる高評価であった。

満足度点数表





# 車椅子メンテナンス技術

Wheelchair maintenance technology



◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子メンテナンス技術 アンケート 1日目

1. 1コマ～3コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
規格による車椅子の分類について				
標準タイプのメリットデメリットについて				
コンパクトタイプのメリットデメリットについて				
持ち方による構造体への負荷について				
肘脚分離タイプのメリットデメリットについて				
肘脚分離タイプの構造体の理解について				

【2コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
六輪タイプの構造によるメリットとデメリットについて				
モジュールタイプのメリット・使用注意点・構造理解について				
簡易モジュールタイプについて				
高機能タイプ（リクライニング）のデメリットについて				
高機能タイプの使用注意点について				
高機能タイプ（ティルト）のメリットについて				

【3コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
製造業者の責任の範囲 について				
起因内容の確認について				
「製造業者」の範囲につ いて				
マシンエラーとヒューマ ンエラーの違いと範囲に ついて				
文書の有効利用について				
受講と修了の違いにつ いて				
点検と検査について				
整備と検査について				
リリース時点の責任につ いて				

2. 下記の該当する箇所に「O」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうで したか				

3. 下記の該当する箇所に「O」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあ でてきた	3 あまりでてこ なかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

--

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

--

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどお書きください。

--

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

	点
--	---

8. その理由をお書きください。

--

報告書記載

## 車椅子メンテナンス技術

# アンケート結果

(介護福祉学科学生)

- 対象：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 介護福祉学科1年生
- 人数：30名
- 期間：令和3年12月20日 10:40～16:10
- 講座名：車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子メンテナンス技術
- 講師：一般社団法人日本福祉用具評価センター 事業部 部長 西山輝之 氏

1. 1コマ～3コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

n = 30

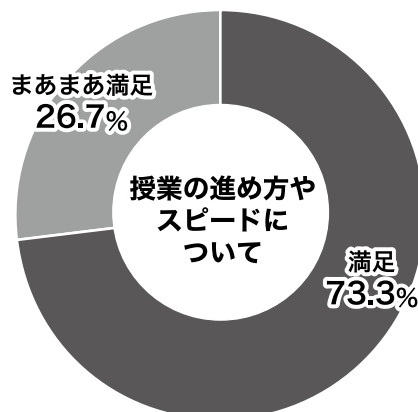
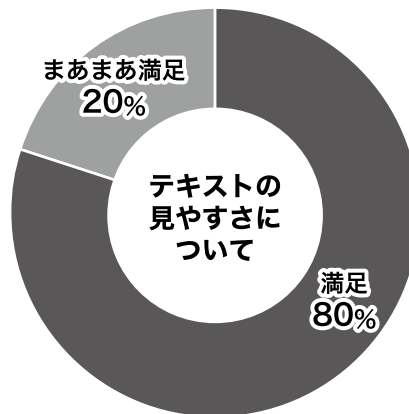
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	24	6	0	0
授業の進め方やス ピードについて	22	8	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは、受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（介護福祉学科学生）

## ◆理解度

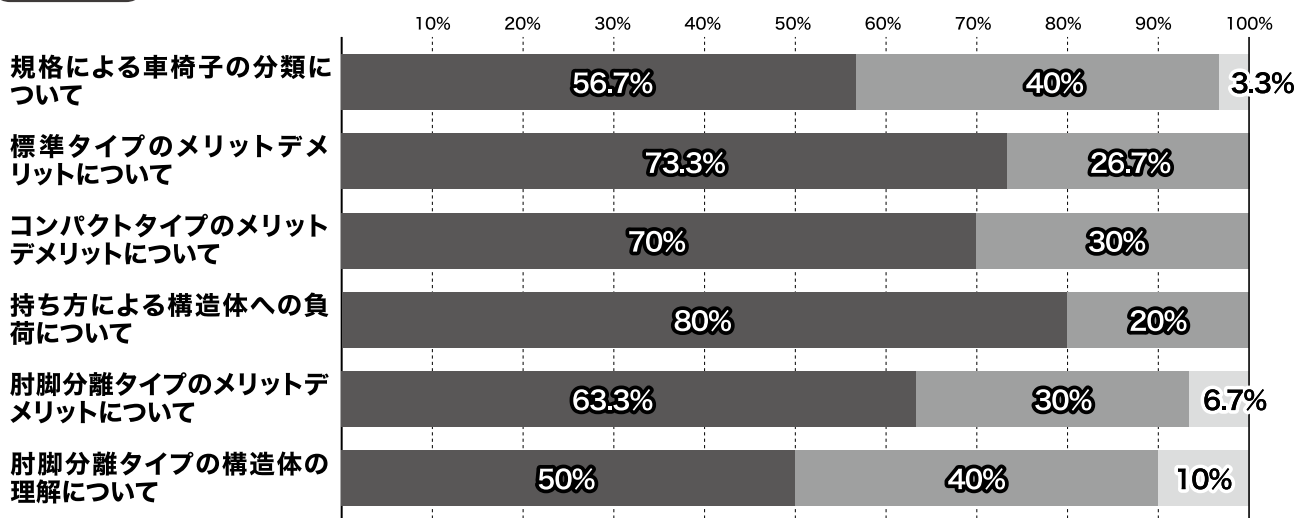
n = 30

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
規格による車椅子の分類について	17	12	1	0
標準タイプのメリットデメリットについて	22	8	0	0
コンパクトタイプのメリットデメリットについて	21	9	0	0
持ち方による構造体への負荷について	24	6	0	0
肘脚分離タイプのメリットデメリットについて	19	9	2	0
肘脚分離タイプの構造体の理解について	15	12	3	0

### 考 察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「規格による車椅子の分類」「肘脚分離タイプのメリットデメリット」「肘脚分離タイプの構造体」の理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

【2コマ目】

◆満足度

n = 30

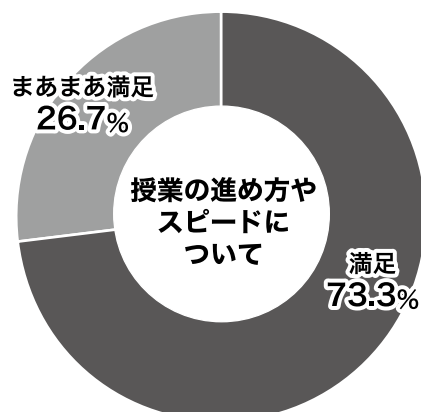
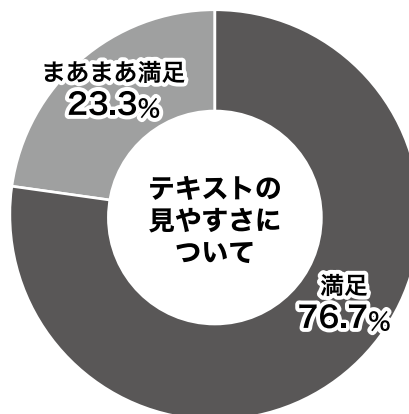
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	23	7	0	0
授業の進め方やス ピードについて	22	8	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満





# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（介護福祉学科学生）

## ◆理解度

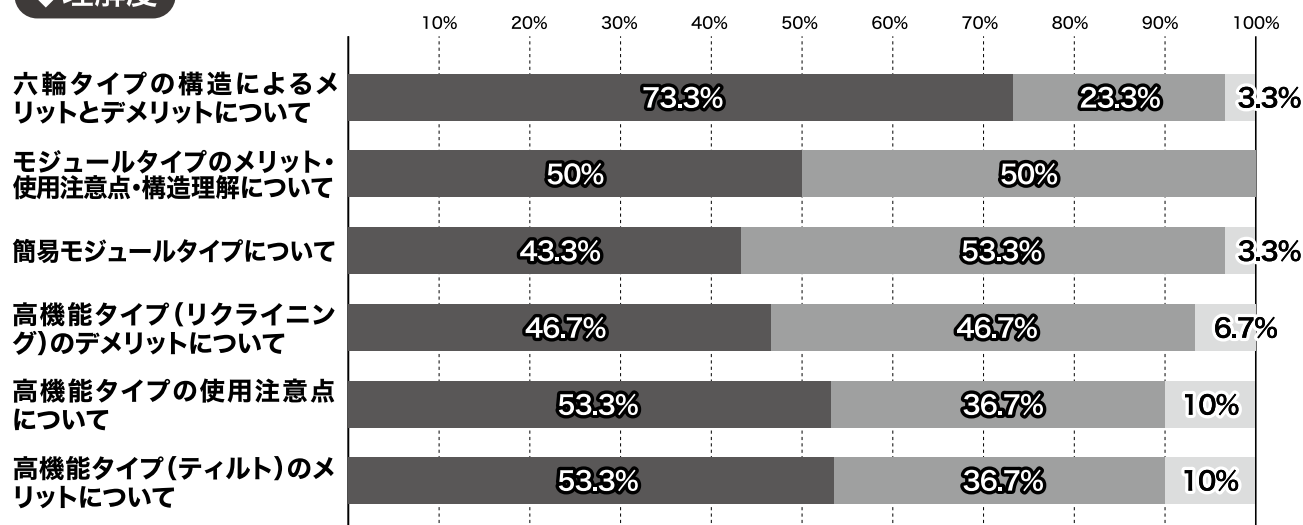
n = 30

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
六輪タイプの構造によるメリットとデメリットについて	22	7	1	0
モジュールタイプのメリット・使用注意点・構造理解について	15	15	0	0
簡易モジュールタイプについて	13	16	1	0
高機能タイプ（リクライニング）のデメリットについて	14	14	2	0
高機能タイプの使用注意点について	16	11	3	0
高機能タイプ（ティルト）のメリットについて	16	11	3	0

### 考 察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「高機能タイプ（リクライニング）のデメリット」「高機能タイプの使用注意点」「高機能タイプ（ティルト）のメリット」の理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    □ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

【3コマ目】

◆満足度

n = 30

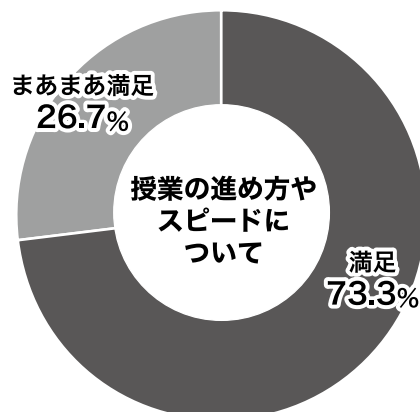
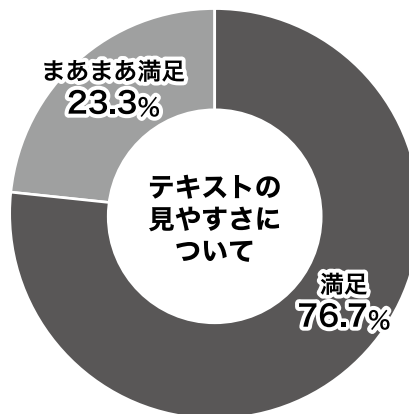
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	23	7	0	0
授業の進め方やス ピードについて	22	8	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



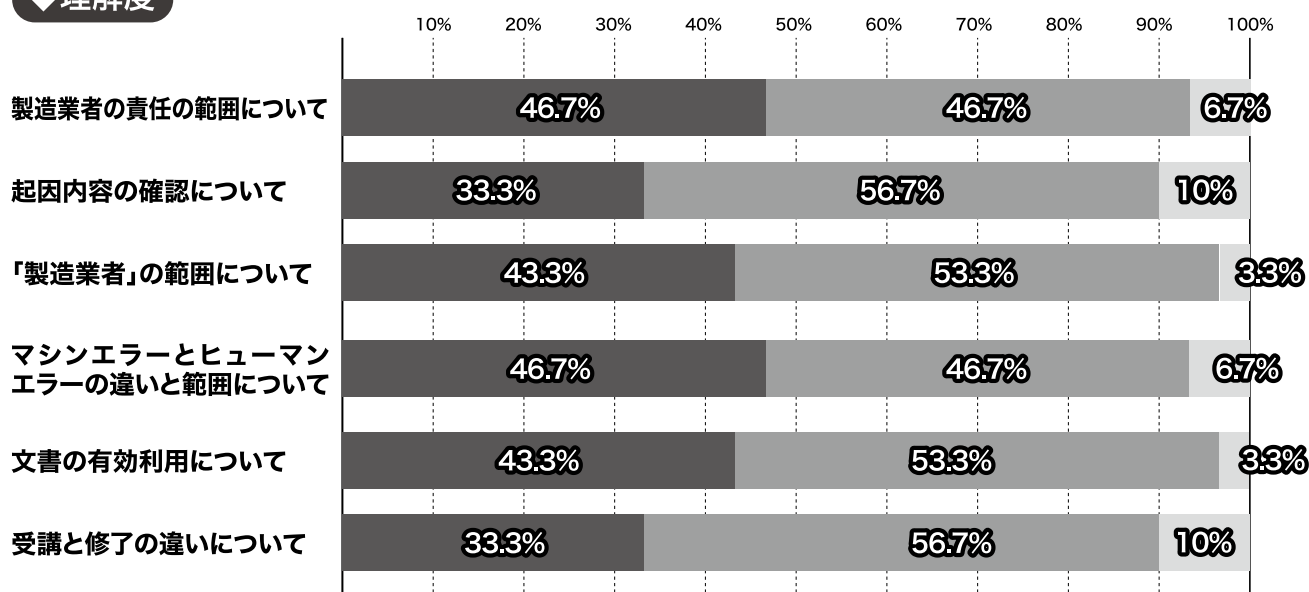
車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

◆理解度

n = 30

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
製造業者の責任の範囲について	14	14	2	0
起因内容の確認について	10	17	3	0
「製造業者」の範囲について	13	16	1	0
マシンエラーとヒューマンエラーの違いと範囲について	14	14	2	0
文書の有効利用について	13	16	1	0
受講と修了の違いについて	10	17	3	0

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    □ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

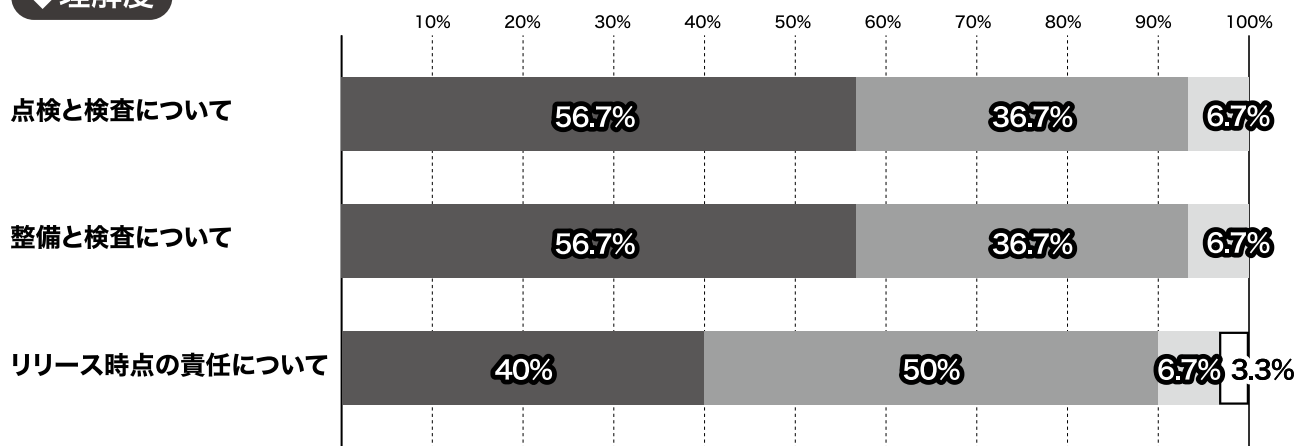
n = 30

点検と検査について	17	11	2	0
整備と検査について	17	11	2	0
リリース時点の責任について	12	15	2	1

#### 考察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「起因内容の確認」「受講と修了の違い」「リリース時点の責任」の理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

#### ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 30

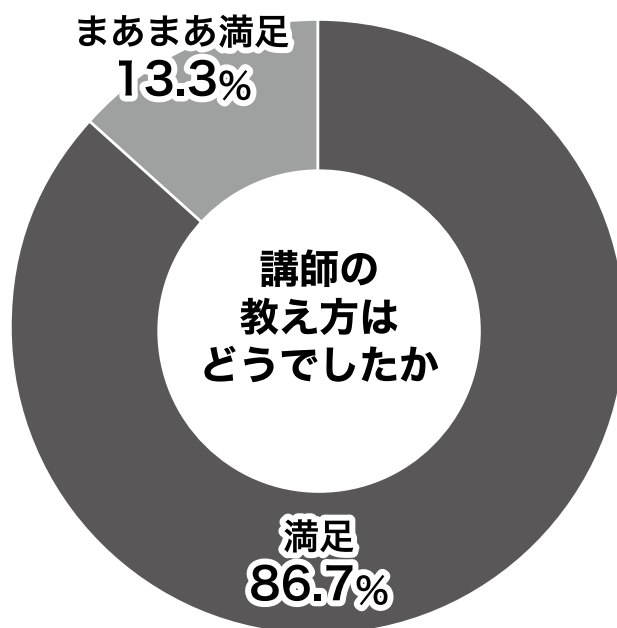
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方はど うでしたか	26	4	0	0

考 察

講師の教え方は受講生全員が満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 30

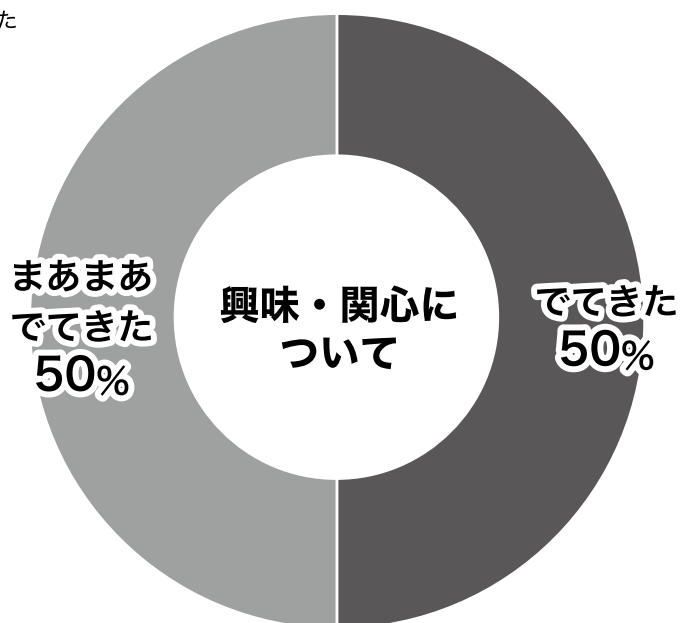
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで てこなかった	4 でてこなかった
興味・関心について	15	15	0	0

考 察

受講生全員に興味・関心ができた。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでてこなかった
- 4 でてこなかった



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

n = 30

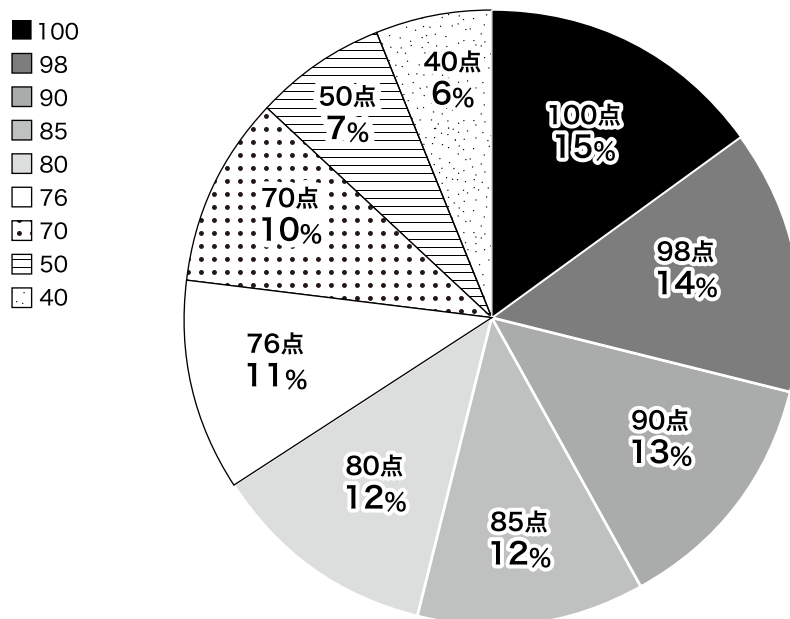
点数	100	98	90	85	80	76	70	50	40
人数	10	1	6	1	7	1	2	1	1

総合評価平均：86.3点

考察

車椅子の特徴やメンテナンス新たな知識を分かりやすく体験を通して得られたことによる高評価であった。

満足度点数表



◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子メンテナンス技術 アンケート 2日目

1. 4コマ～7コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【4コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
スパナの形状と使い方の運動について				
ドライバーの使い方について				
六角レンチの使い方とトルクについて				
ボルトナットの適切な順番について				
ばね座金（スプリングワッシャー）の劣化判断について				
静止と制動の違いについて				



衝撃試験について				
試験方法の分類（4種類の違い）について				
試験方法と実使用の関係性について				

【5コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
構造フレームについて				
ブレースとクロスパイプについて				
キャスト（空転の必要性和車軸）について				
フットサポートの高さと構造（ウェッジ式）について				

【6コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
シート（汚れと福祉用具としての配慮）について				
アームサポート（アームパッドの向き、実使用時の衛生問題について				
タイヤの適正空気圧について				
空気圧表記の単位について				
内圧と外圧の違い				
ノーパンクタイヤの特性について				
駆動輪の構造について				

【7コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
駐車用ブレーキの効きの仕組みと構造について				
製品としての安全性（延長ブレーキレバー）について				

制動用ブレーキの構造について				
ワイヤーの理解（インナーとアウトナーの特性）について				

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満足	4 不満足
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあでてきた	3 あまりでてこなかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

# 報告書記載

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどお書きください。

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

	点
--	---

8. その理由をお書きください。

--

報告書記載

## 車椅子メンテナンス技術

# アンケート結果

(介護福祉学科学生)

- 対 象：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 介護福祉学科1年生
- 人 数：28名
- 期 間：令和3年12月21日(火) 9:00～16:10
- 講座名：車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子メンテナンス技術
- 講 師：一般社団法人日本福祉用具評価センター 事業部 部長 西山輝之 氏

1. 4コマ～7コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【4コマ目】

◆満足度

n = 28

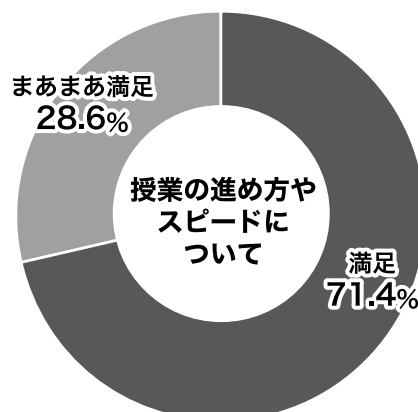
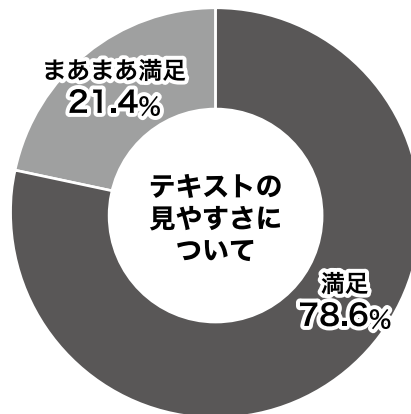
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	22	6	0	0
授業の進め方やス ピードについて	20	8	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは、受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



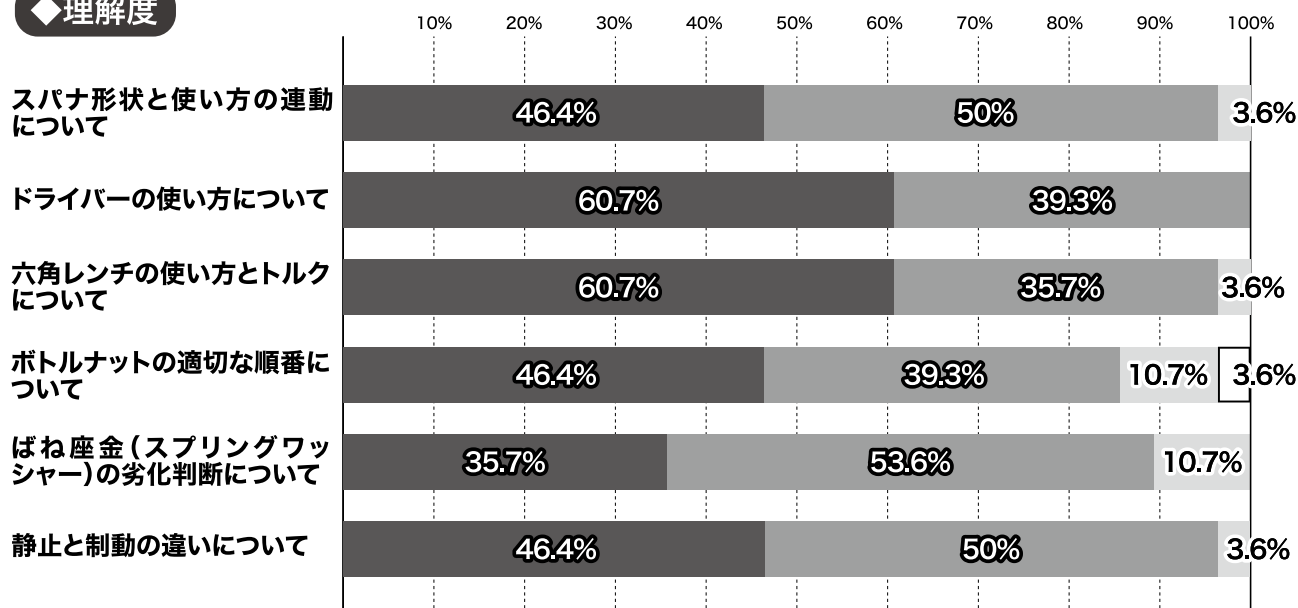
# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果 (介護福祉学科学生)

## ◆理解度

n = 28

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
スパナ形状と使い 方の運動について	13	14	1	0
ドライバーの使い方 について	17	11	0	0
六角レンチの使い 方とトルクについて	17	10	1	0
ボトルナットの適切 な順番について	13	11	3	1
ばね座金 (スプリン グワッシャー) の劣化 判断について	10	15	3	0
静止と制動の違い について	13	14	1	0

## ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

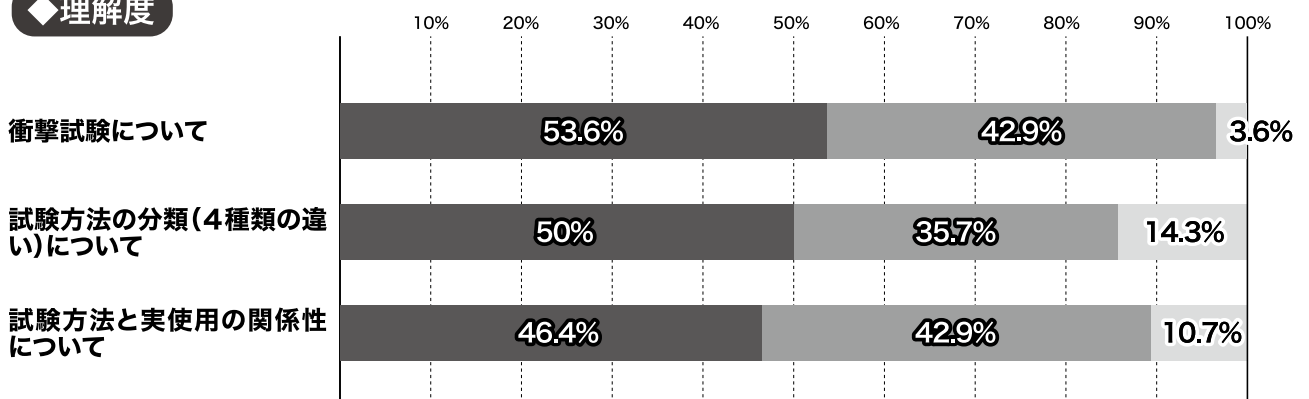
n = 28

衝撃試験について	15	12	1	0
試験方法の分類 (4種類の違い)について	14	10	4	0
試験方法と実使用の関係性について	13	12	3	0

考察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「ボトルナットの適切な順番」「ばね座金（スプリングワッシャー）の劣化判断」「試験方法の分類（4種類の違い）」「試験方法と実使用の関係性」の理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

【5コマ目】

◆満足度

n = 28

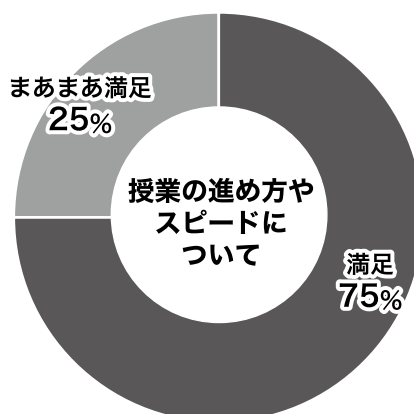
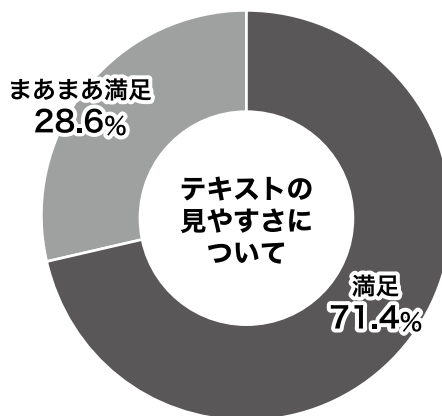
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	20	8	0	0
授業の進め方やスピードについて	21	7	0	0

考察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

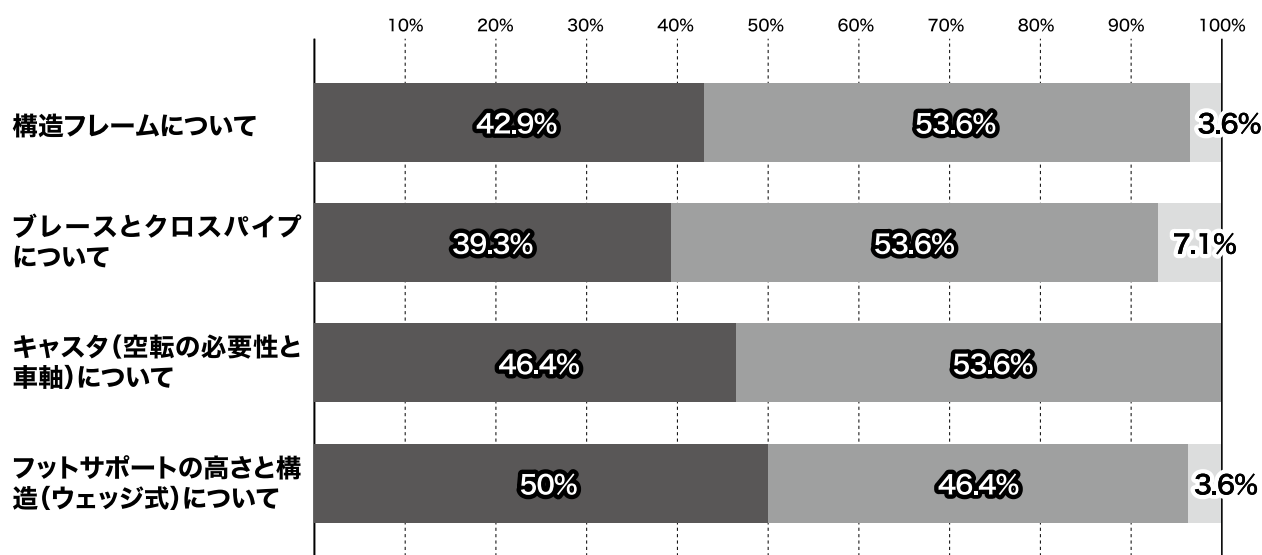
n = 28

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
構造フレームについて	12	15	1	0
ブレースとクロスパイプについて	11	15	2	0
キャスト（空転の 必要性和車軸）について	13	15	0	0
フットサポートの高 さと構造（ウェッジ 式）について	14	13	1	0

考 察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「構造フレーム」「ブレースとクロスパイプ」「フットサポートの高さと構造（ウェッジ式）」は評価結果より理解不足と思われる。理解度を上げるにはもう工夫必要と考える。

◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった

車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

【6コマ目】

◆満足度

n = 28

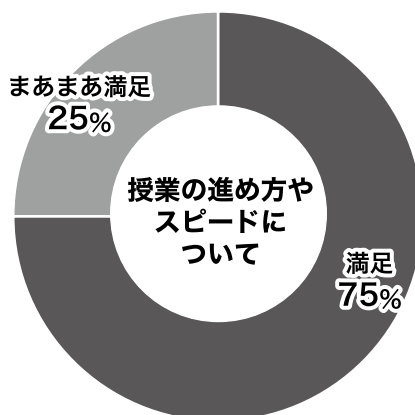
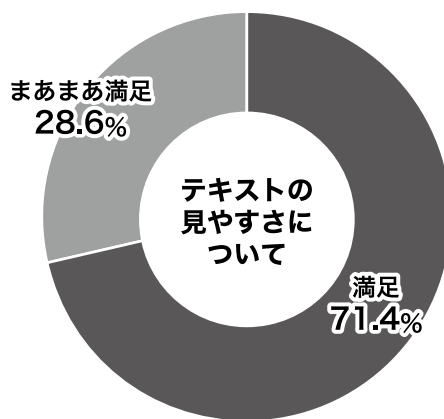
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	20	8	0	0
授業の進め方やスピードについて	21	7	0	0

考察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満

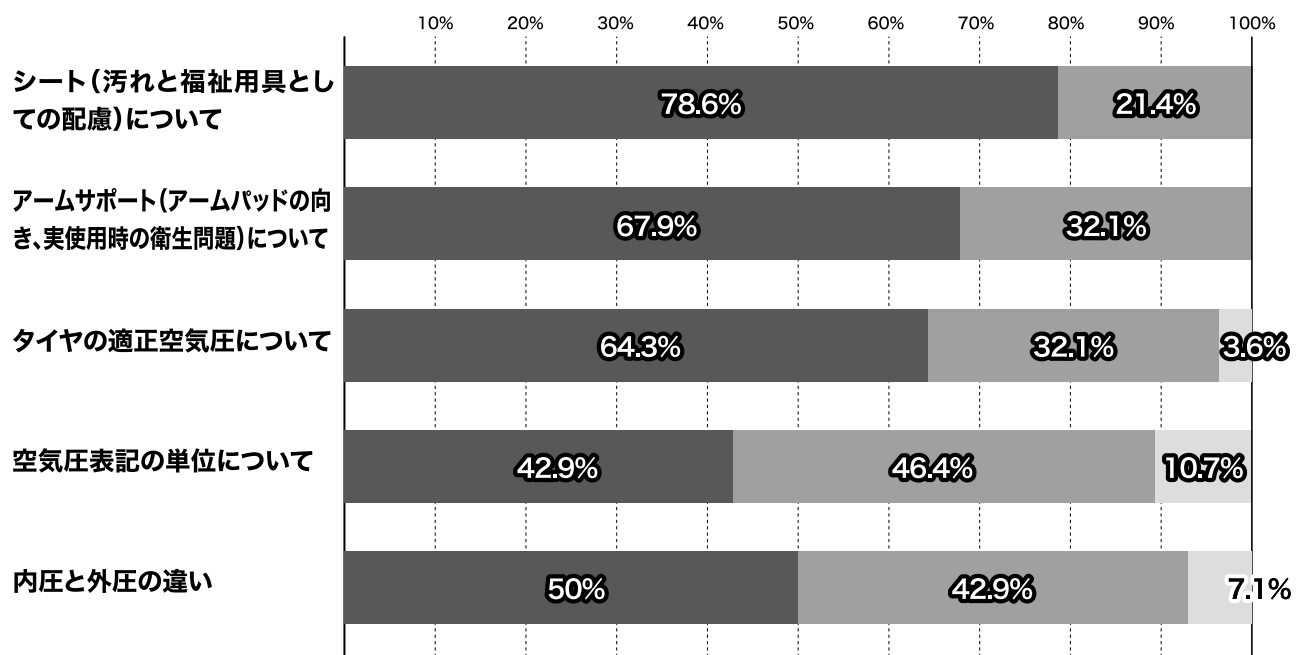


◆理解度

n = 28

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
シート（汚れと福祉用具としての配慮）について	22	6	0	0
アームサポート（アームパッドの向き、実使用時の衛生問題）について	19	9	0	0
タイヤの適正空気圧について	18	9	1	0
空気圧表記の単位について	12	13	3	0
内圧と外圧の違い	14	12	2	0

◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった

# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（介護福祉学科学生）

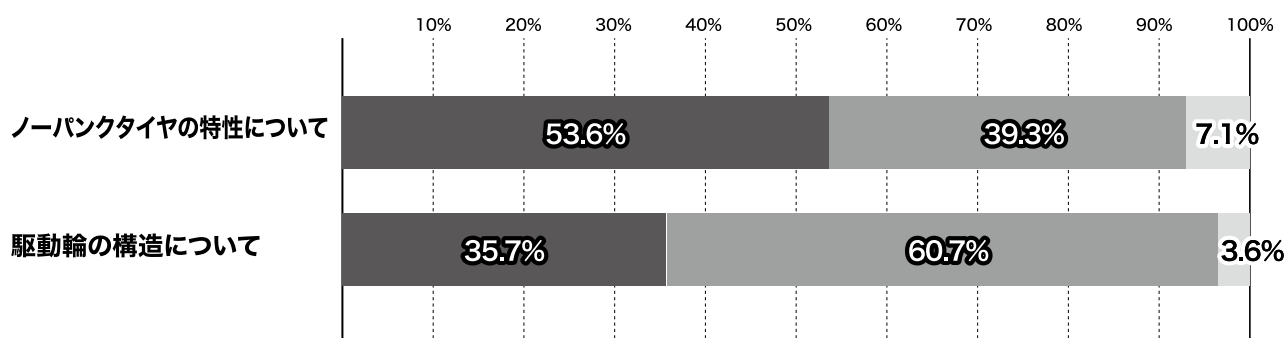
n = 28

ノーパンクタイヤの特性について	15	11	2	0
駆動輪の構造について	10	17	1	0

## 考察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「空気圧表記の単位」「駆動輪の構造」は評価結果より理解不足と思われる。理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



1 理解できた
  2 まあまあ理解できた
  3 あまり理解できなかった
  4 理解できなかった

【7コマ目】

◆満足度

n = 28

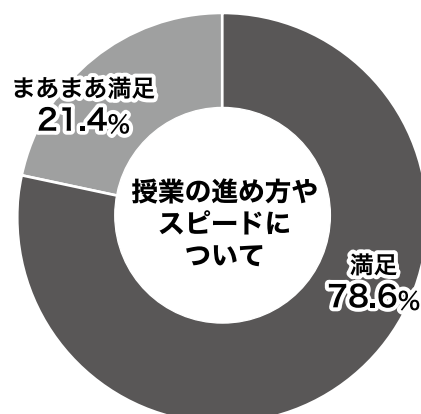
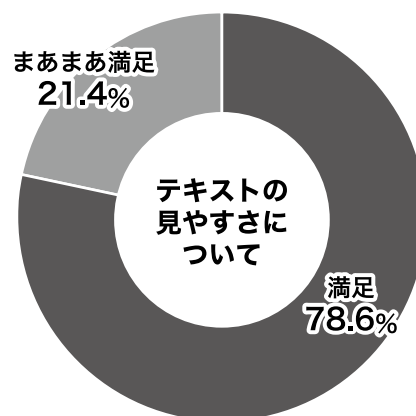
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不 満	4 不 満
テキストの見やすさ について	22	6	0	0
授業の進め方やス ピードについて	22	6	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（介護福祉学科学生）

## ◆理解度

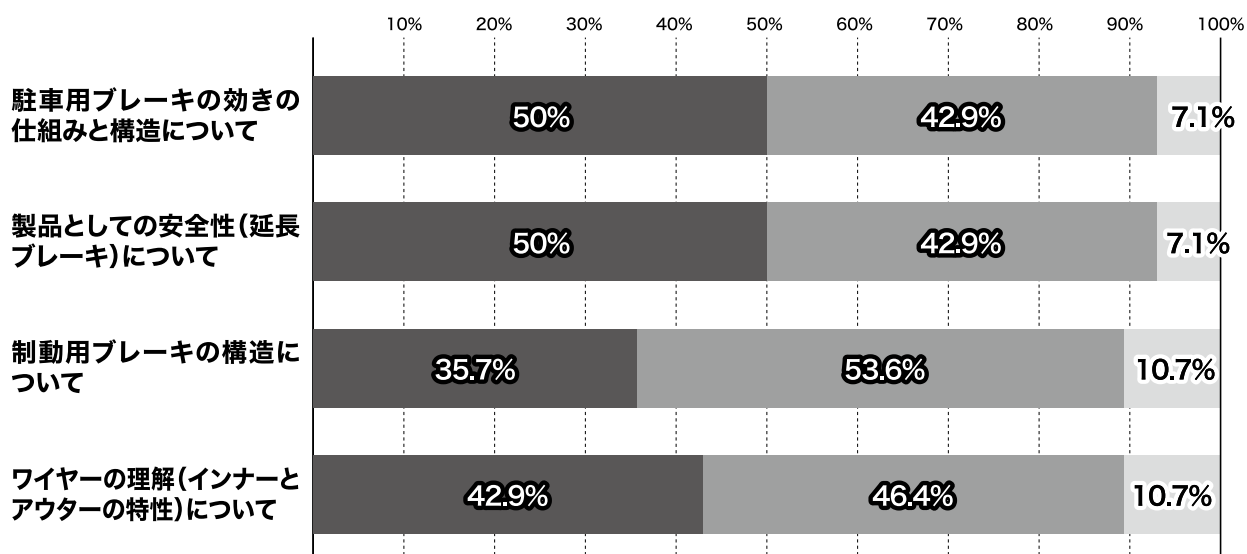
n = 28

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
駐車用ブレーキの効きの仕組みと構造について	14	12	2	0
製品としての安全性（延長ブレーキ）について	14	12	2	0
制動用ブレーキの構造について	10	15	3	0
ワイヤーの理解（インナーとアウターの特性）について	12	13	3	0

### 考 察

概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「制動用ブレーキの構造」「ワイヤーの理解（インナーとアウターの特性）」は評価結果より理解不足と思われる。理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 28

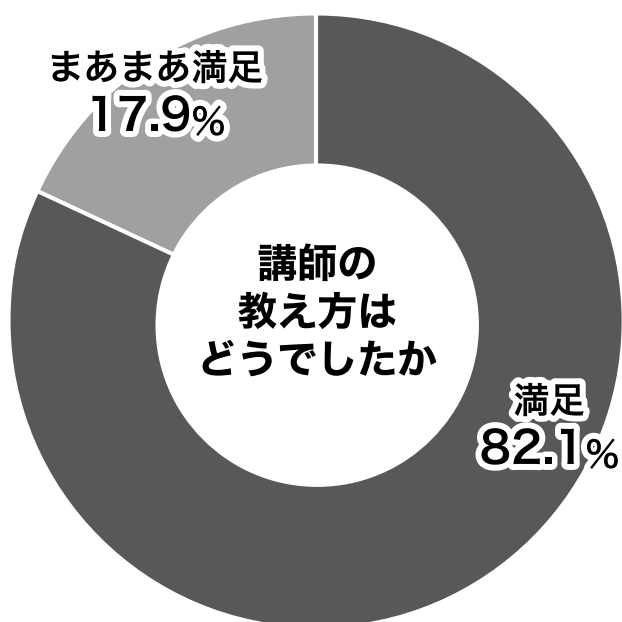
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方はど うでしたか	23	5	0	0

考 察

講師の教え方は受講生全員が満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満





車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 28

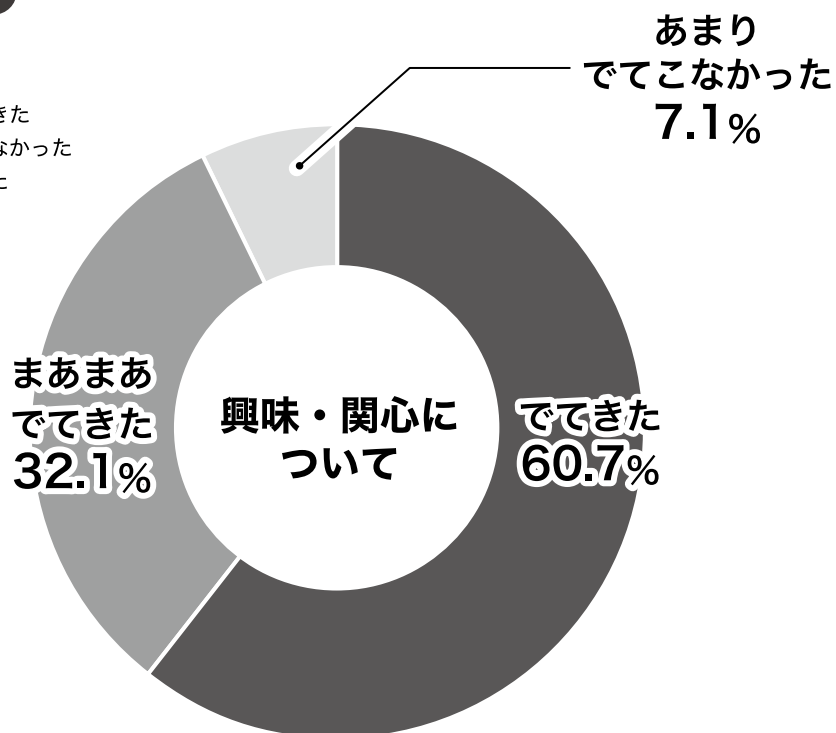
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりでて こなかった	4 でてこなかった
興味・関心について	17	9	2	0

考 察

1日目より2名興味・関心ができた人数が増加したが、あまりでてこなかったも2名増加した。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでてこなかった
- 4 でてこなかった



7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

n = 28

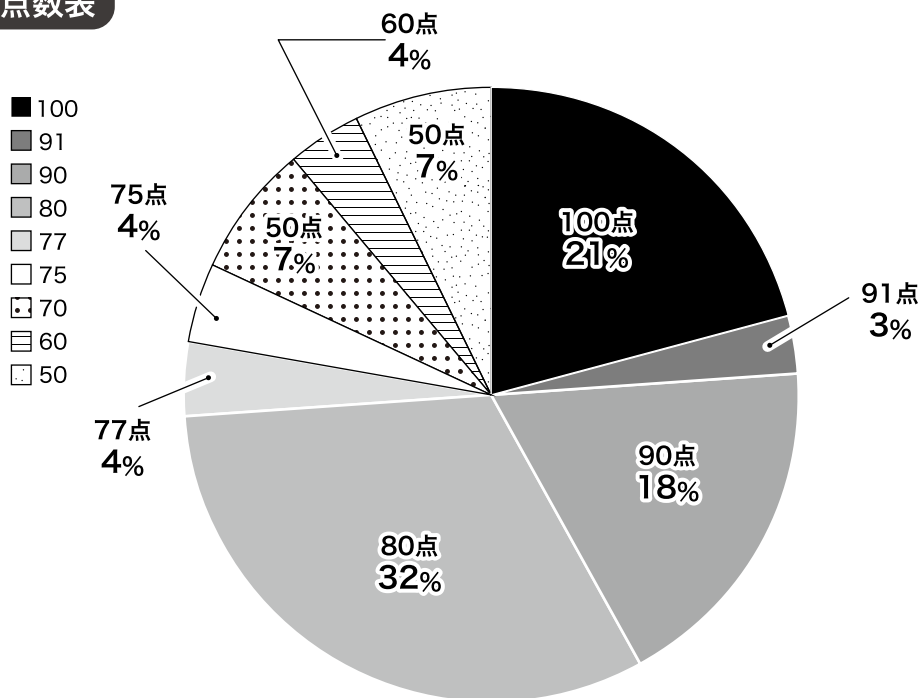
点数	100	91	90	80	77	75	70	60	50
人数	6	1	5	9	1	1	2	1	2

総合評価平均：82.6点

考察

新しい知識を得ることでの高評価の域ではあったが、1日目より評価が下がった。座学的な部分もまだ多いことから、受講生に疲れが出てきたと考えられ、この部分の工夫を考える必要があると思われる。

満足度点数表



◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子メンテナンス技術 アンケート 3日目

1. 8コマ～11コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【8コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
座面下の立方体空間の重要性について				
構造に適した作業について				
作業後の確認について				
キャストについて				
ベアリング（汚れの影響）について				
キャスト車軸（ボルトの向き）について				
ワッシャ（取付位置の重要性）について				

【9コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
フットサポート構造について				
ウェッジ式について				
異音と跳ね上げの動作不良について				
シート（汚れへの対処）について				
工具の使い方、背シートの抜き方について				
取付注意点（シートの向き、工具の使い方、背シートの付け方）について				
補修ネジ（ネジ穴の破損）について				

【10コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
駐車用ブレーキの効き について				
駐車用ブレーキの分解 組立について				
ブレーキの効き確認（事 故防止）について				
制動用ブレーキの効き について				
アジャスタボルト（効き 方向）について				
ワイヤステナットの締 付トルクについて				
効き確認（バンド式とド ラム式の違い）について				

【11コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさ について				
授業の進め方やスピー ドについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
駆動輪分離（アウト ターのルート）について				
バンド式とドラム式（分 離する手順の違い）につ いて				

ダブルナット構造（ボルトナットへのアプローチ）について				
ドラム式回り止め爪金具について				
チューブ交換工程（ゴムへのアプローチ）について				
ハンドリム（固定方法と増し締め確認）について				
バルブとチューブゴムとの接合部分（噛みこみ確認）について				
空気の仮入れについて				
最終確認について				

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあでてきた	3 あまりでてこなかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどをお書きください。

報告書記載

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点

8. その理由をお書きください。

## 車椅子メンテナンス技術

# アンケート結果

(介護福祉学科学生)

- 対 象：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 介護福祉学科1年生
- 人 数：30名（内、途中参加1名）
- 期 間：令和3年12月22日（水） 9：00～16：10
- 講座名：車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子メンテナンス技術
- 講 師：一般社団法人日本福祉用具評価センター 事業部 部長 西山輝之 氏  
／ 事業部係長 森山 暁 氏



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

1. 8コマ～11コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【8コマ目】

◆満足度

n = 30

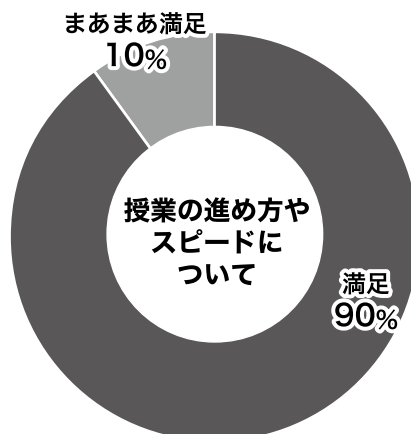
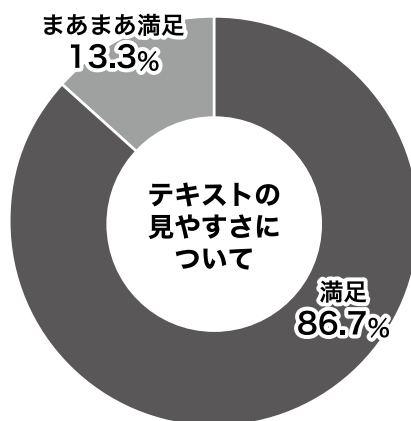
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	26	4	0	0
授業の進め方やスピードについて	27	3	0	0

考 察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは、受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

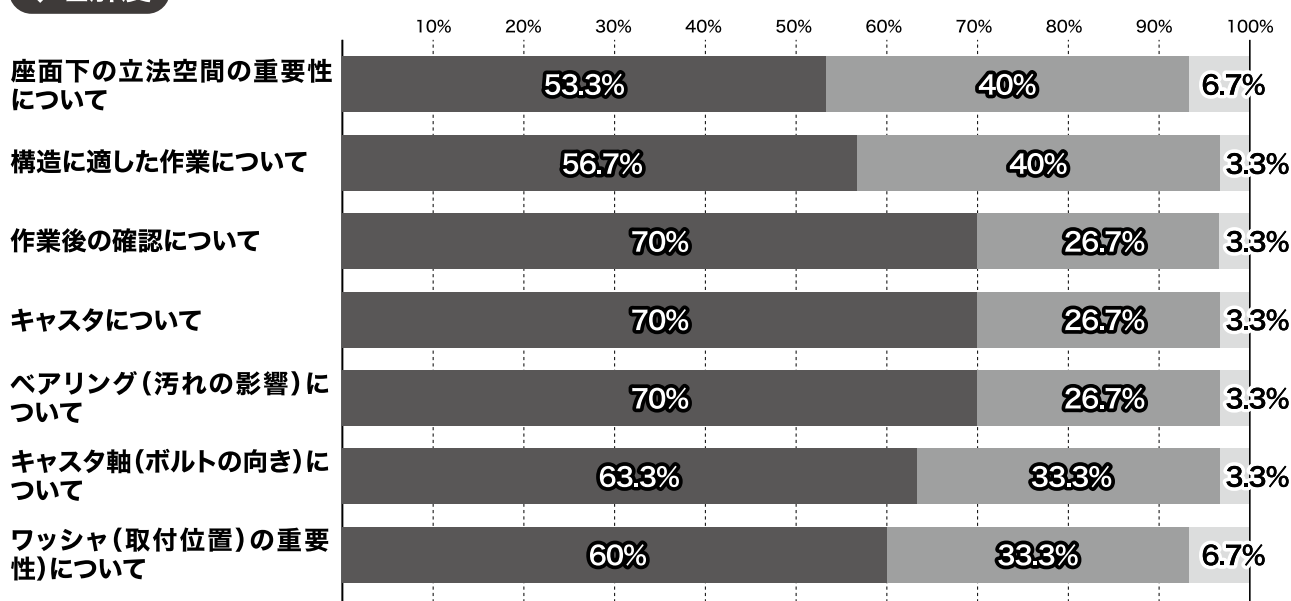
n = 30

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
座面下の立法空間の重要性について	16	12	2	0
構造に適した作業について	17	12	1	0
作業後の確認について	21	8	1	0
キャストについて	21	8	1	0
ベアリング（汚れの影響）について	21	8	1	0
キャスト軸（ボルトの向き）について	19	10	1	0
ワッシャ（取付位置）の重要性について	18	10	2	0

考察

技術的な部分であるが、概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    ■ 4 理解できなかった

車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

【9コマ目】

◆満足度

n = 30

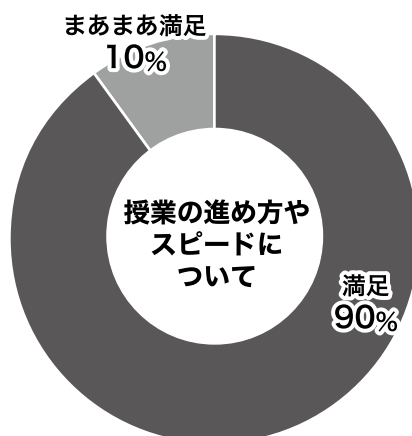
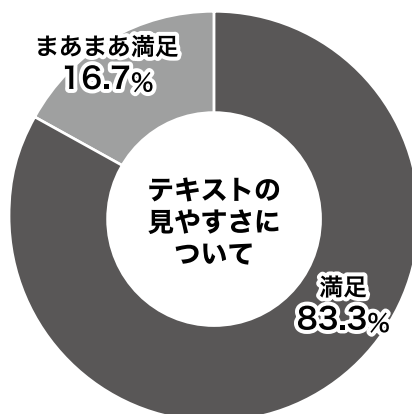
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	25	5	0	0
授業の進め方やスピードについて	27	3	0	0

考察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

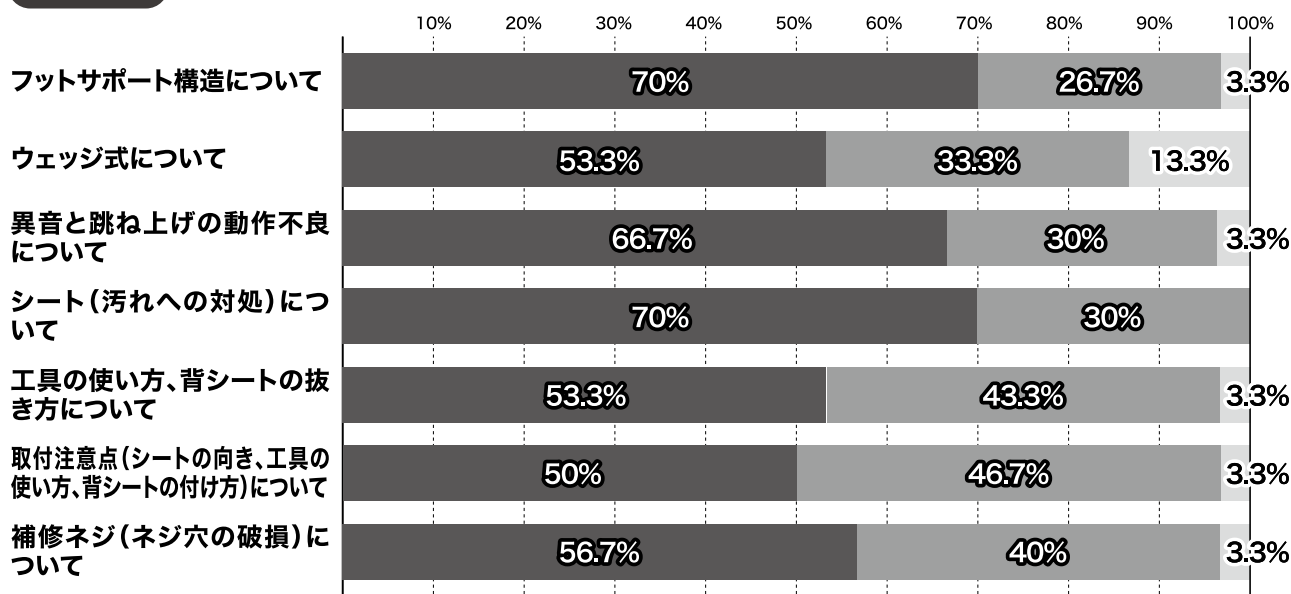
n = 30

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
フットサポート構造について	21	8	1	0
ウェッジ式について	16	10	4	0
異音と跳ね上げの動作不良について	20	9	1	0
シート（汚れへの対処）について	21	9	0	0
工具の使い方、背シートの抜き方について	16	13	1	0
取付注意点（シートの向き、工具の使い方、背シートの付け方）について	15	14	1	0
補修ネジ（ネジ穴の破損）について	17	12	1	0

考 察

技術的な部分であるが、概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「ウェッジ式」「取付注意点（シートの向き、工具の使い方、背シートの付け方）」については評価結果より理解不足と思われる。理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    ■ 4 理解できなかった

車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

【10コマ目】

◆満足度

n = 30

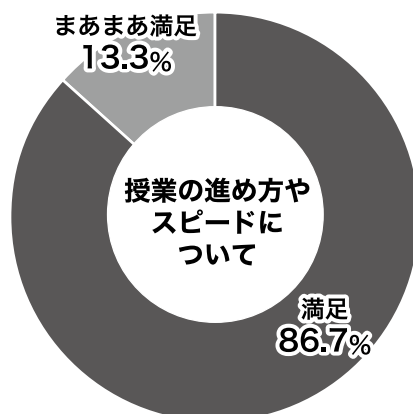
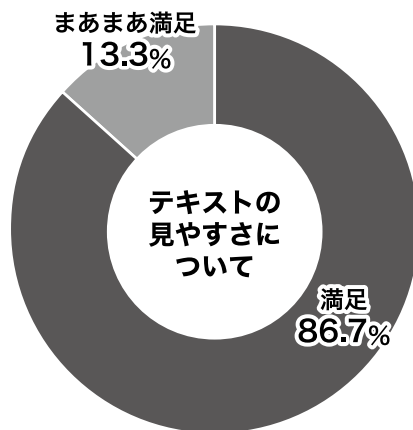
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	26	4	0	0
授業の進め方やスピードについて	26	4	0	0

考察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

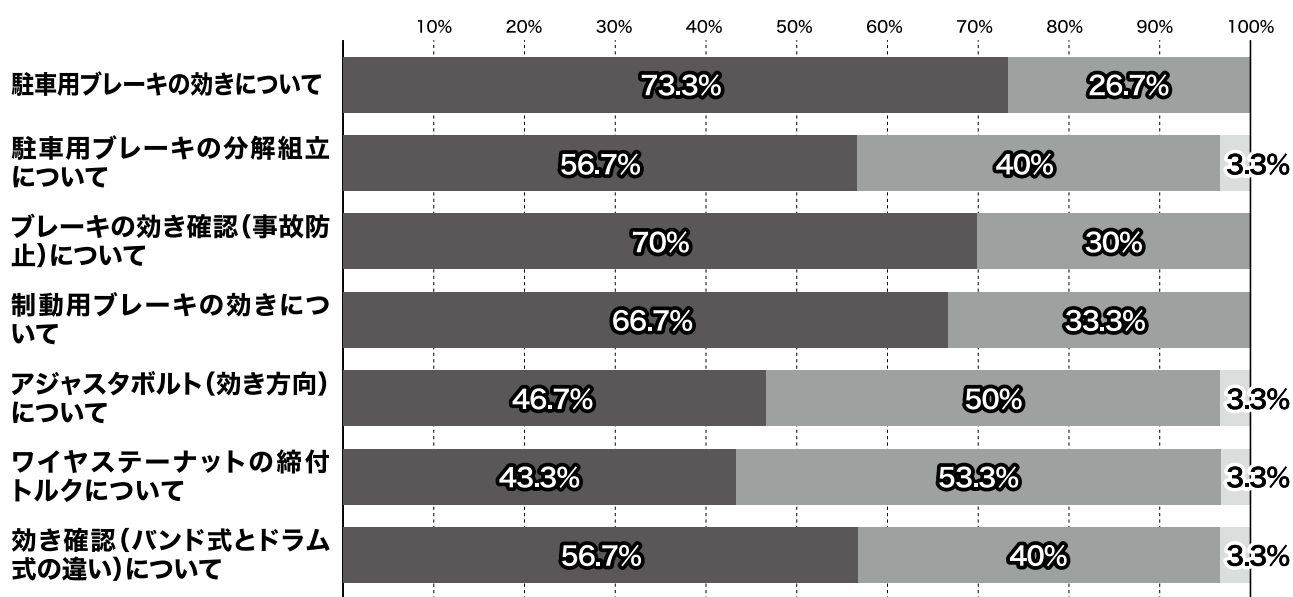
n = 30

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
駐車用ブレーキの効きについて	22	8	0	0
駐車用ブレーキの分解組立について	17	12	1	0
ブレーキの効き確認（事故防止）について	21	9	0	0
制動用ブレーキの効きについて	20	10	0	0
アジャスタボルト（効き方向）について	14	15	1	0
ワイヤステーナットの締付トルクについて	13	16	1	0
効き確認（バンド式とドラム式の違い）について	17	12	1	0

考 察

技術的な部分であるが、概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「アジャスタボルト（効き方向）」「ワイヤステーナットの締付トルク」については評価結果より理解不足と思われる。理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    ■ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

【11コマ目】

◆満足度

n = 30

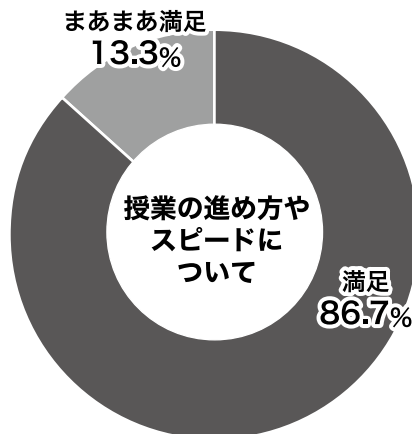
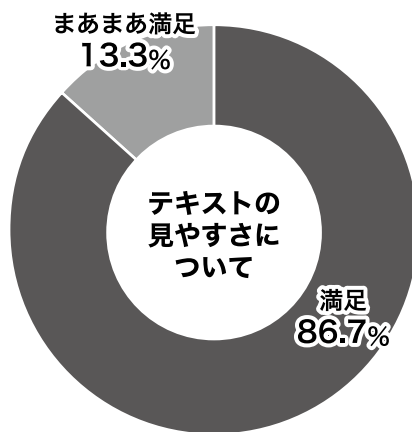
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	26	4	0	0
授業の進め方やスピードについて	26	4	0	0

考察

テキストの見やすさ、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満

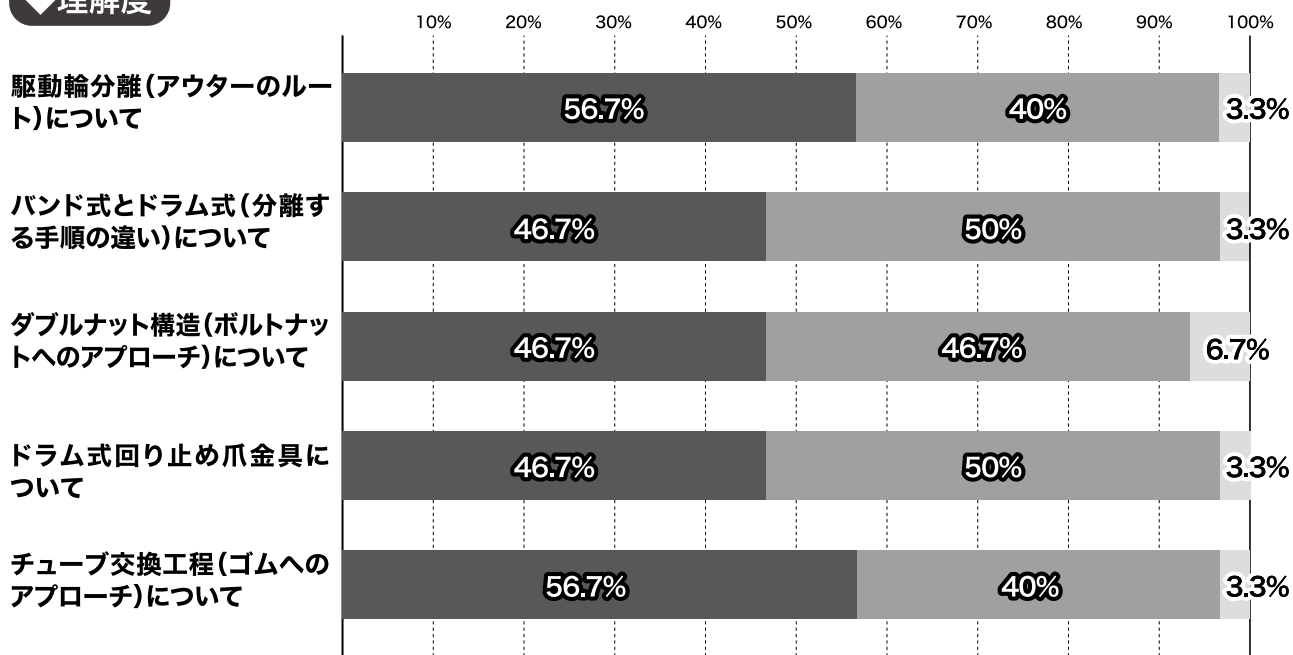


◆理解度

n = 30

	理解できた	まあまあ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった
駆動輪分離（アウターのルート）について	17	12	1	0
バンド式とドラム式（分離する手順の違い）について	14	15	1	0
ダブルナット構造（ボルトナットへのアプローチ）について	14	14	2	0
ドラム式回り止め爪金具について	14	15	1	0
チューブ交換工程（ゴムへのアプローチ）について	17	12	1	0

◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった



# 車椅子メンテナンス技術 アンケート結果（介護福祉学科学生）

n = 30

ハンドリム（固定方法と増し締め確認）について	19	10	1	0
バルブとチューブゴムとの接合部分（噛みこみ確認）について	18	11	1	0
空気の借り入れについて	22	7	1	0
最終確認について	22	8	0	0

## 考察

技術的な部分であるが、概ね、このコマの理解度は高い結果であった、講師の工夫の評価と考えられる。ただし、「バンド式とドラム式（分離する手順の違い）」「ダブルナット構造（ボルトナットへのアプローチ）」「ドラム式回り止め爪金具」については評価結果より理解不足と思われる。理解度を上げるにはもう一工夫必要と考える。

## ◆理解度



■ 1 理解できた   ■ 2 まあまあ理解できた   ■ 3 あまり理解できなかった   □ 4 理解できなかった

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 28

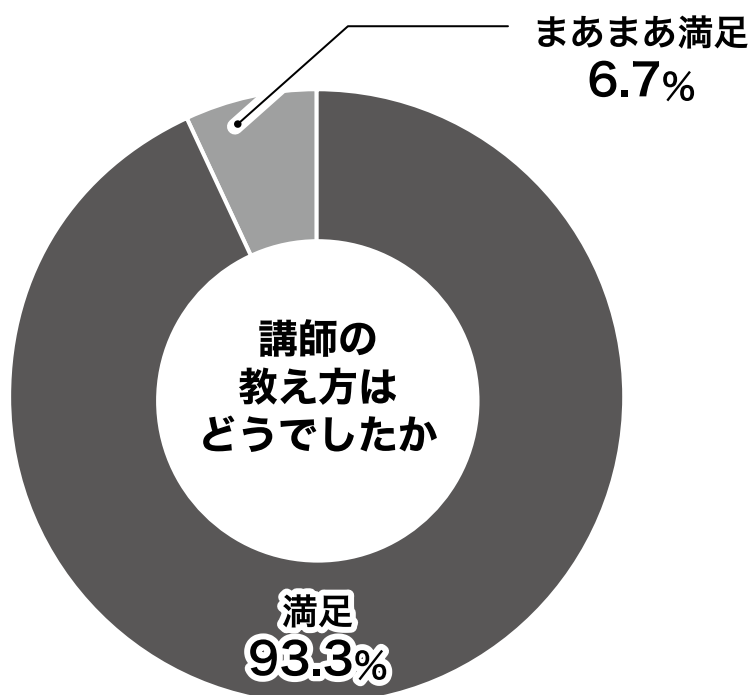
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方はど うでしたか	28	2	0	0

考 察

講師の教え方は受講生全員が満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（介護福祉学科学生）

3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 30

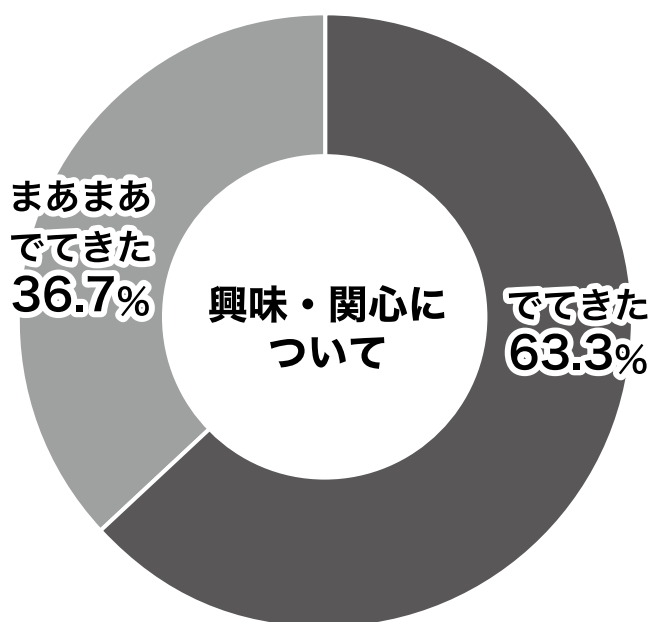
	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで こなかった	4 でこなかった
興味・関心について	19	11	0	0

考察

最終日、興味・関心ができた人数が2日目より2名増加した。車椅子に触れていくにつれ、学ぶ

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでこなかった
- 4 でこなかった



7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

n = 30

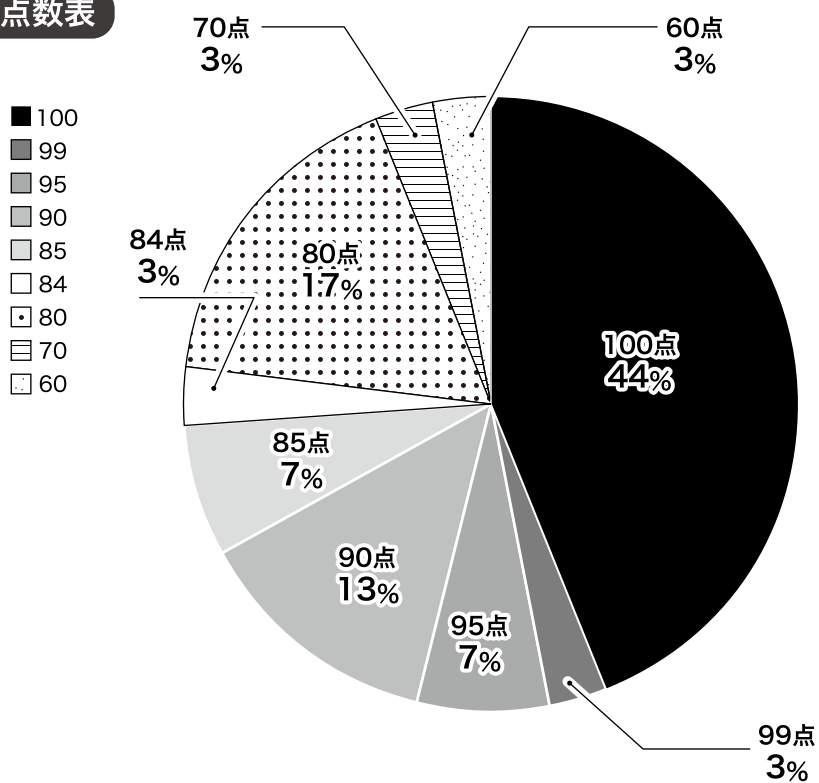
点数	100	99	95	90	85	84	80	70	60
人数	13	1	2	4	2	1	5	1	1

総合評価平均：91.1点

考察

最終日が一番の高評価であった。終日、メンテナンスの体験学習であったことから、受講生にとって実際に身に付いた実感があった結果の評価であったと考える。

満足度点数表





# 車椅子シーティング 基礎

Wheelchair seating [BASICS]

姫路  
講座

◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子シーティング&メンテナンス技術入門 車椅子シーティング基礎アンケート

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「O」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
シーティング、座るについて				
不良座位について				
姿勢の崩れについて				
座面やバックサポートが身体に与える影響について				
長時間座ることの弊害について				

二次障害について				
----------	--	--	--	--

【2コマ目】

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
車椅子の役割について				
車椅子ユーザーを取り巻く環境について				
目的に合わせた車椅子選びについて				
車椅子に求められる機能について				
車椅子フィッティングのポイントについて				
二次障害の発生原因について				
車椅子を使用する意義について				

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうでしたか				



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください。

	1	2	3	4
	でできた	まあまあ でできた	あまりでてこ なかった	でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどをお書きください。

報告書記載

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

点

8. その理由をお書きください。

## 車椅子シーティング基礎

# アンケート結果

(社会人：姫路講座)

- 日時：令和4年1月25日（火）  
9：00～12：10（休憩10分）
- 場所：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 講堂
- 人数：5名
- 講師：ラックヘルスケア株式会社 営業本部 ライフケア営業チーム プロダクトマネージャー 安村 亮 氏

1. 1コマ～2コマの授業終了ごとに以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

【1コマ目】

◆満足度

n = 5

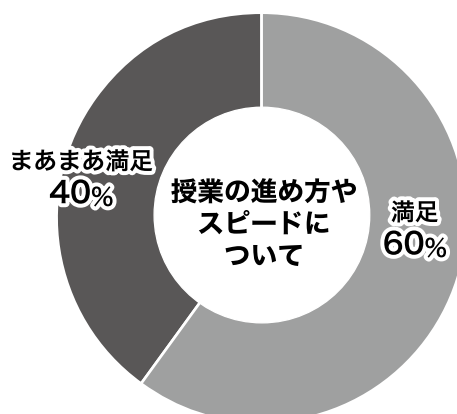
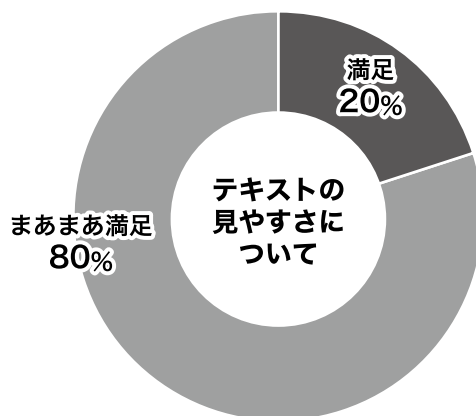
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	1	4	0	0
授業の進め方やスピードについて	3	2	0	0

考 察

テキストの見やすさはもう一工夫必要であったが、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足との評価であった。

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

n = 5

	1 理解できた	2 まあまあ 理解できた	3 あまり理解 できなかった	4 理解でき なかった
シーティング、座る について	5	0	0	0
不良座位について	5	0	0	0
姿勢の崩れについ て	5	0	0	0
座面やバックサポ ートが身体に与える 影響について	5	0	0	0
長時間座ることの 弊害について	5	0	0	0
二次障害について	5	0	0	0

考 察

受講生全員が理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    □ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

【2コマ目】

◆満足度

n = 5

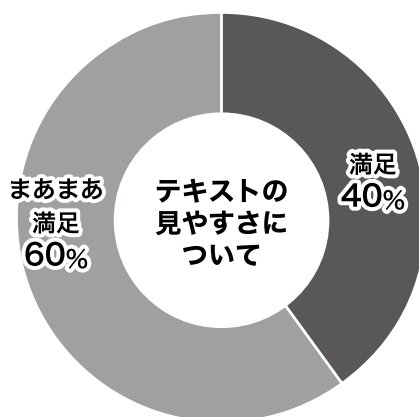
	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
テキストの見やすさ について	2	3	0	0
授業の進め方やス ピードについて	5	0	0	0

考 察

テキストの見やすさには工夫が必要であるが、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



◆理解度

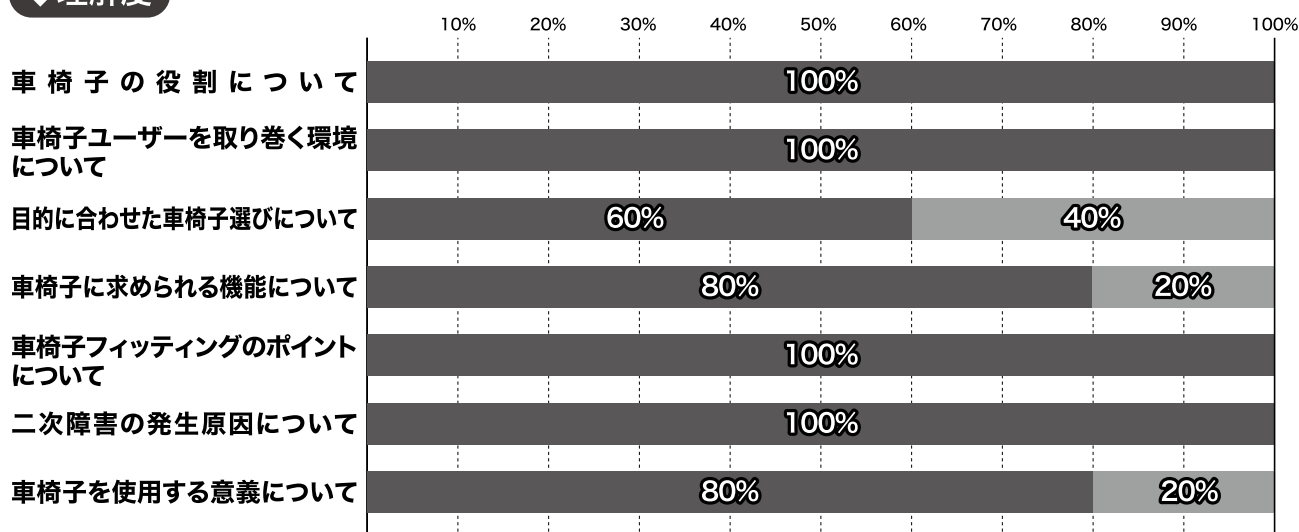
n = 5

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
車椅子の役割について	5	0	0	0
車椅子ユーザーを取り巻く環境について	5	0	0	0
目的に合わせた車椅子選びについて	3	2	0	0
車椅子に求められる機能について	4	1	0	0
車椅子フィッティングのポイントについて	5	0	0	0
二次障害の発生原因について	5	0	0	0
車椅子を使用する意義について	4	1	0	0

考察

受講生全員が理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    □ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 5

	1 満 足	2 まあまあ 満 足	3 やや不満	4 不 満
講師の教え方はどう でしたか	5	0	0	0

考 察

受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 5

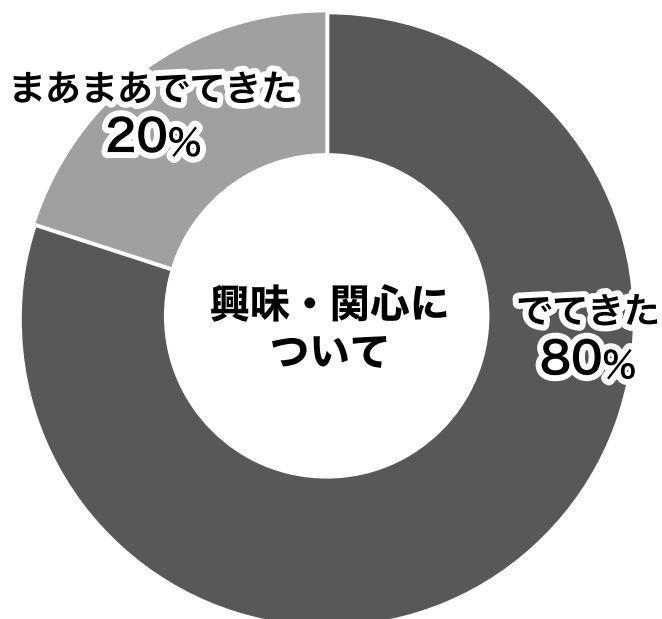
	1 でできた	2 まあまあ でできた	3 あまりでて こなかった	4 でてこなかった
興味・関心について	4	1	0	0

考 察

受講生全員に興味・関心ができた。

◆理解度

- 1 でできた
- 2 まあまあでできた
- 3 あまりでてこなかった
- 4 でてこなかった





車椅子シーティング基礎  
アンケート結果（社会人：姫路講座）

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

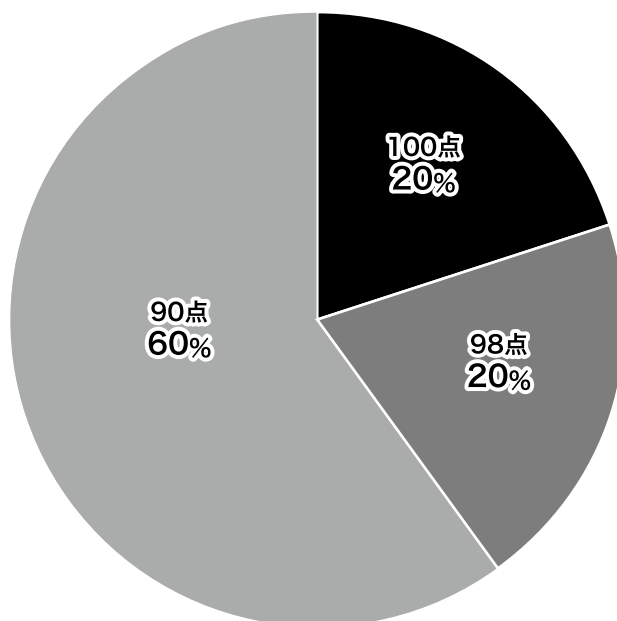
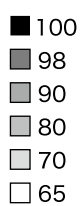
	n = 5		
点数	100	98	90
人数	1	1	3

総合評価平均：93.6点

考察

講師の丁寧な説明や体験を取り入れた内容の工夫、明るい雰囲気づくりなどの努力により、総合的な評価は高かった。

満足度点数表



# 車椅子メンテナンス技術

Wheelchair maintenance technology

姫路  
講座

◎受講アンケート

氏名 \_\_\_\_\_

文部科学省委託事業令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」分野横断型リカレント教育プログラムの開発「介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業」受講アンケートにご記入ください。

◆車椅子シーティング・メンテナンス技術入門 車椅子メンテナンス技術

1. 以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

◆満足度

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて				
授業の進め方やスピードについて				

◆理解度

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
整備と改造の違い				
供給者が負う責任について				
メンテナンスに起因する事故例について				
指示命令系統、責任の範囲について				
工程管理（原因の究明）について				
駆動輪空気圧について				

くどうりんぶんかいくみたて 駆動輪分解組立につ いて				
----------------------------------	--	--	--	--

2. 下記の該当する箇所に「O」を付けてください。

	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
講師の教え方はどうで したか				

3. 下記の該当する箇所に「O」を付けてください。

	1 でてきた	2 まあまあ でてきた	3 あまりでてこ なかった	4 でてこなかった
興味・関心について				

4. 講座受講後にあなたの考え方が変わったことをお書きください。

--

5. 講座で得られたもの、新しく気づいたこと感じたことなどをお書きください。

<h1>報告書記載</h1>
----------------

6. 満たされなかったもの、もっと学びたいことなどお書きください。

--

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

	点
--	---

8. その理由をお書きください。

--

報告書記載

## 車椅子メンテナンス技術

# アンケート結果

(社会人：姫路講座)

- 日時：令和4年1月25日（火）  
13：00～16：10（休憩10分）
- 場所：姫路ハーベスト医療福祉専門学校 講堂
- 人数：5名
- 講師：一般社団法人日本福祉用具評価センター 事業部 部長 西山輝之 氏  
／ 事業部係長 森山 暁 氏

車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：姫路講座）

1. 授業終了の際に以下のそれぞれの表の項目に対して、該当する箇所に「○」を付けてください。

◆満足度

n = 5

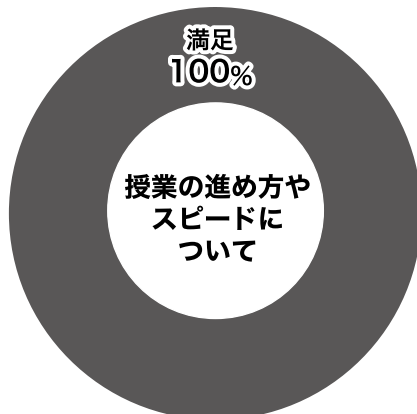
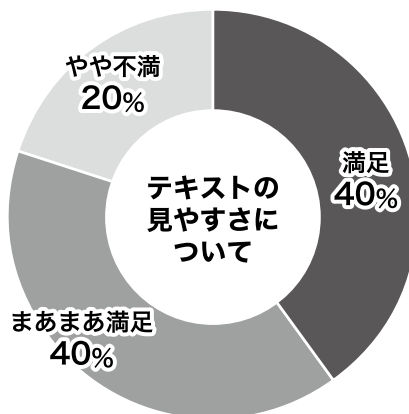
	1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
テキストの見やすさについて	2	2	1	0
授業の進め方やスピードについて	5	0	0	0

考 察

テキストの見やすさは工夫が必要であるが、授業の進め方やスピードは受講生全員から満足と

◆満足度

- 1 満足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不満



◆理解度

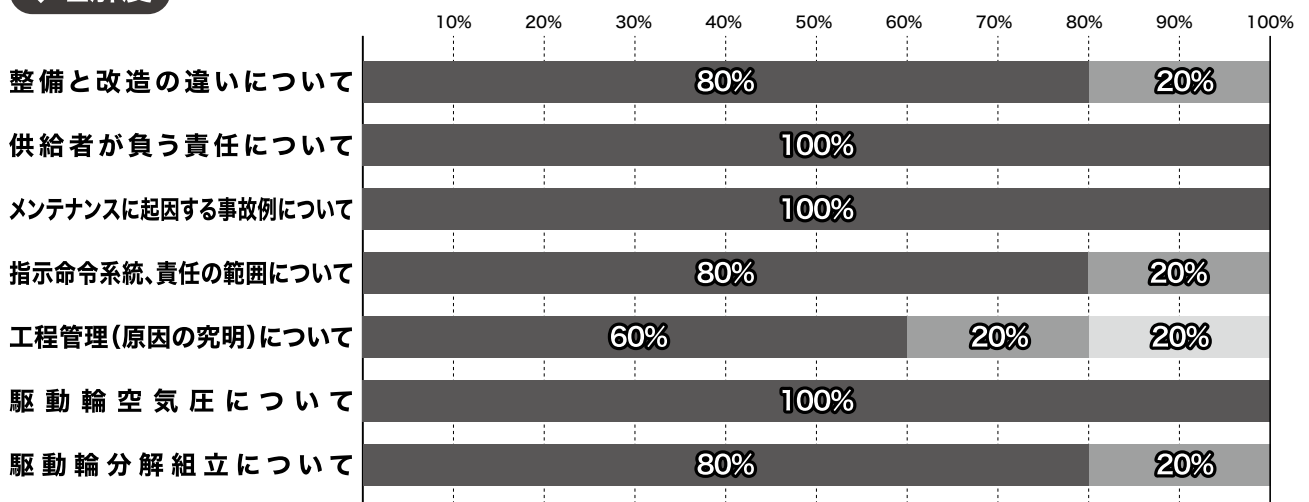
n = 5

	1 理解できた	2 まあまあ理解できた	3 あまり理解できなかった	4 理解できなかった
整備と改造の違いについて	4	1	0	0
供給者が負う責任について	5	0	0	0
メンテナンスに起因する事故例について	5	0	0	0
指示命令系統、責任の範囲について	4	1	0	0
工程管理（原因の究明）について	3	1	1	0
駆動輪空気圧について	5	0	0	0
駆動輪分解組立について	4	1	0	0

考 察

工程管理の理解度が今一つであったが、受講生全員が理解できていた。

◆理解度



■ 1 理解できた    ■ 2 まあまあ理解できた    □ 3 あまり理解できなかった    □ 4 理解できなかった



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：姫路講座）

2. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆満足度

n = 5

	1	2	3	4
	満 足	まあまあ満足	やや不満	不 満
講師の教え方はどう でしたか	5	0	0	0

考 察

受講生全員から満足の評価であった。

◆満足度

- 1 満 足
- 2 まあまあ満足
- 3 やや不満
- 4 不 満



3. 下記の該当する箇所に「○」を付けてください

◆興味・関心度

n = 5

	1 できた	2 まあまあ できた	3 あまりで こなかった	4 でこなかった
興味・関心について	5	0	0	0

考 察

受講生全員に興味・関心ができた。受講生にとってメンテナンスの重要性を気付かされる内容であったと考えられる。

◆興味・関心度

- 1 できた
- 2 まあまあできた
- 3 あまりでこなかった
- 4 でこなかった



車椅子メンテナンス技術  
アンケート結果（社会人：姫路講座）

7. 総合的にあなたの満足度は100点満点中の何点でしょうか。

◆総合的な満足度

n = 5

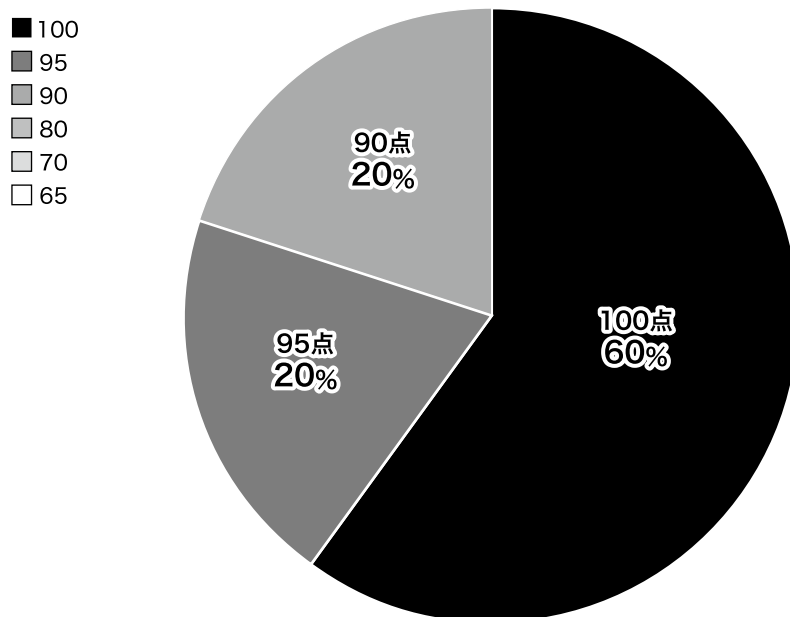
点数	100	95	90
人数	3	1	1

総合評価平均：97点

考察

講師の丁寧な説明や特に実技部分は受講生一人一人に寄り添って教えていたことにより、総合的な評価は高かった。

満足度点数表



# キャリアデザイン

Career Design

ピリオド&アプター ふりかえりワークシート

氏名 \_\_\_\_\_

受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ちを 数字で表してみよう！	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前 ココロ指数【 】	受講後 ココロ指数【 】	受講前 ココロ指数【 】	受講後 ココロ指数【 】	受講前 ココロ指数【 】	受講後 ココロ指数【 】	受講前 ココロ指数【 】	受講後 ココロ指数【 】
高 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 低								
自分の気持ち (ココロ指 数)を「5か ら+5」の10 段階で表して、 グラフにして みましょう。								
<b>【ココロ指数】</b> について どうしてその数字に しましたか								
意気込みや 学んでみたいこと やってみたいこと など								
印象に残っていること 受講前と変化したこと 想像と違っていたこと など								

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しましょう。

12/17受講前の自分と、今の自分を比べて どのように感じますか。		【理由】	【全体を通して/学び、印象に残っていること/今後の目標】
①あてはまる□にチェックをいれてみましょう。 (いくつでもOK) ②その理由を簡単に書いてみましょう。 ③全体を通して、どんな学びがありましたか。 次に向けての目標ができた人は、書いてみま しょう。	<input type="checkbox"/> 気持ちや意識が変化した <input type="checkbox"/> 知識が増えた <input type="checkbox"/> 新しい技術が身についた <input type="checkbox"/> 将来の目標が見つかった <input type="checkbox"/> そのほか ( )		

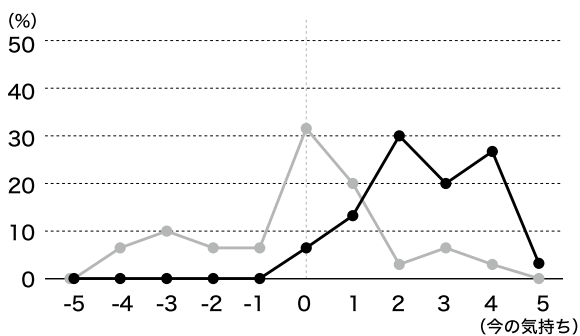
# キャリアデザイン 受講前と後のココロの指数

n=30

今の気持ち	12月17日 車椅子シーティング 基礎		12月21日 車椅子メンテナンス 技術		12月22日 車椅子メンテナンス 技術		12月23日 車椅子メンテナンス 技術	
	受講前	受講後	受講前	受講後	受講前	受講後	受講前	受講後
5	0	1	1	3	2	3	3	15
4	1	8	5	8	5	11	7	8
3	2	6	6	9	5	7	7	6
2	1	9	5	6	6	5	4	0
1	6	4	8	2	5	3	3	1
0	11	2	2	2	3	1	3	0
-1	2	0	0	0	2	0	1	0
-2	2	0	2	0	2	0	1	0
-3	3	0	1	0	0	0	1	0
-4	2	0	0	0	0	0	0	0
-5	0	0	0	0	0	0	0	0

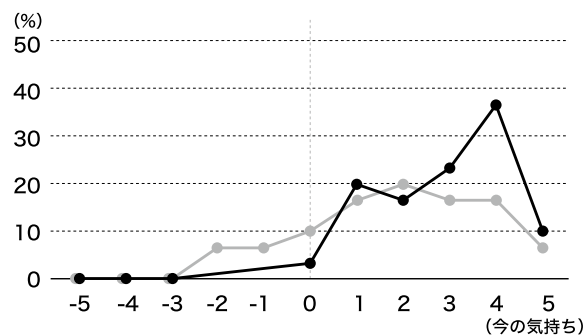
12月17日 車椅子シーティング 基礎

● 受講前  
● 受講後



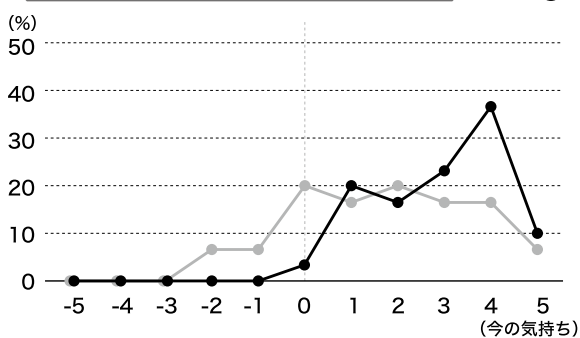
12月21日 車椅子メンテナンス技術

● 受講前  
● 受講後



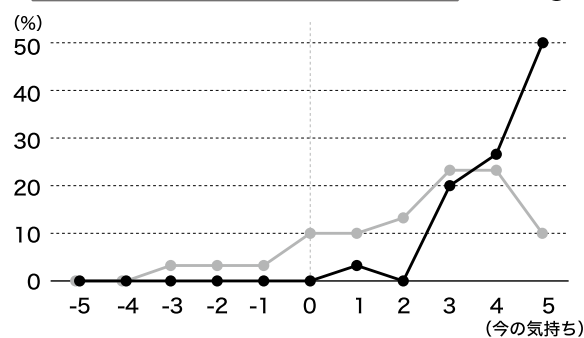
12月22日 車椅子メンテナンス技術

● 受講前  
● 受講後



12月23日 車椅子メンテナンス技術

● 受講前  
● 受講後



受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ちを 数字で表してみましょう！	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前 ココロ指数【 0 】	受講後 ココロ指数【 2 】	受講前 ココロ指数【 2 】	受講後 ココロ指数【 3 】	受講前 ココロ指数【 3 】	受講後 ココロ指数【 3 】	受講前 ココロ指数【 2 】	受講後 ココロ指数【 3 】
高 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 低								
自分の気持ち (ココロ指 数)を「5か ら5」の10段 階で表して、 グラフにす てみましょう。								
【ココロ指数】 について どうしてその数字に しましたか	・あまりよく分かって いないので 臆んぱにしました。	・思いやりについて 知ることが多かった。 (おしゃべり、上下の やりとりなど)	・まだ分からないこと がいくつかあるけれど 気持ちも変わってきた ようです。	・分かったことも 多いですが 心は難しかったです。	・分かったことも 多いが分かったこと も少ないです。	・分かったことも 多いが分かったこと も少ないです。	・分かったことも 多いが分かったこと も少ないです。	・説明が分かりやすく 理解することができた。
意気込みや 学んでみたいこと やってみみたいこと など	・改めて到着の 気持ちを理解したい		・思いやりについて 心は楽になる のか		・思いやりについて 心は楽になる のか			
印象に残っていること 受講前と変わったこと 想像と違ったこと など		・おしゃべり体験をしたので 上下や、クッションの違い などもよく分かった。		・姿勢が変わるたびに 思いやりの力が変わる ことが分かった。				・実際に知ること を通して自分の気持ち が変わった。

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しましょう。

12/17受講前の自分と、今の自分を比べて  
どのように感じますか。

- ①あてはまる□にチェックをいれましょう。  
(いくつでもOK)
- ②その理由を簡単に書いてみましょう。
- ③全体を通して、どんな学びがありましたか。  
次に向けての目標ができた人は、書いてみま  
しょう。

- 気持ちや意識が変化した
- 知識が増えた
- 新しい技術が身についた
- 将来の目標が見つかった
- そのほか ( )
- 特に変化は感じられない

【理由】

あまり重たいに感じて全然変な感じ  
いながら、通して通して通して  
いることだけ、自分自身で  
通って通って通って通って  
通って通って通って通って

【全体を通して学び、印象に残っていること/今後の目標】

私は、座って体験をしたことが印象に残っています。  
クッションのやりかたは、1つ1つ全然違うことが分  
りました。1つ1つずつ覚えていって  
いくことが分りました。

## 宣言タイム パターン1

宣言します！！ 私のやってみたいことは

様々な料理を作るようになること

です。

(やってみたいことを達成するために)  
今日からすることは、or 具体的な行動は、

親の手伝いなどを

していくことです。頑張ります！

(みんなで拍手！)

受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ちを 数字で表してみよう！	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前 ココロ指数【-2】	受講後 ココロ指数【4】	受講前 ココロ指数【-2】	受講後 ココロ指数【4】	受講前 ココロ指数【-1】	受講後 ココロ指数【4】	受講前 ココロ指数【-1】	受講後 ココロ指数【4】
高 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 低								
【ココロ指数】 について どうしてその数字に しましたか	さっぱり学べな か 不安	長時間座ると苦 痛なことか 分かった	初心を忘れた か 不安	初心の構造はつ いて知ることか 分かった	理解が深まった か 不安	工具の使い方も 理解した	さっぱり学べな か 不安	大分理解 できた
意気込みや 学んでみたいこと やってみたいこと など	ついていけな か 不安		学んだことを活 か したい		学んだことを活 か したい		トランスも体感 してみたい	
印象に残っていること 受講前と変化したこと 想像と違っていたこと など		シーティングが 分かった		初心の構造はつ いて知ることが 分かった		実際に体験し た構造が分 かった		トランス体験が 難しかった

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しよう。  
12/17受講前の自分と、今の自分を比べて  
どのように感じますか。

- ①あてはまる□にチェックをいれてみましょう。  
(いくつでもOK)
- ②その理由を簡単に書いてみましょう。
- ③全体を通して、どんな学びがありましたか。  
次に向けての目標ができた人は、書いてみま  
しょう。

- 気持ちや意識が変化した
- 知識が増えた
- 新しい技術が身についた
- 将来の目標が見つかった
- そのほか ( )
- 特に変化は感じられない

【理由】  
講義前は初心のシーティングやトランスの  
方法には興味もなかったが、  
シーティングのことで二次学習の機  
会やトランスも行うことで利用者や作業  
者の負担を軽減しようという意図  
理解が深まりました。

【全体を通して/学び、印象に残っていること/今後の目標】  
トランスは細かい作業が多くて、取り付けが難  
しかった。  
車検を受ける時は利用者の体状態にあわせて  
提供しないといけないことか  
分かった。

## 宣言タイム パターン1

宣言します！！ 私のやってみたいことは

車検の構造で学んだことも活かしたい  
です。

(やってみたいことを達成するために)  
今日からすることは、or 具体的な行動は、

演習の授業で集中して取り組みたいです  
していくことです。頑張ります！

(みんなで拍手！)



受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ちを 数字で表してみましょう！	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前	受講後	受講前	受講後	受講前	受講後	受講前	受講後
	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】	ココロ指数【 】
高 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 低								
自分の気持ち (ココロ指 数)を「5か ら-5」の10段 階で表して、 グラフにして みましょう。								
【ココロ指数】 について どうしてその数字に しましたか								
意気込みや 学んでみたいこと やってみたいこと など								
印象に残っていること 受講前と変化したこと 想像と違っていたこと など								

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しましょう。

12/17受講前の自分と、今の自分を比べて  
どのように感じますか。

- ①あてはまる□にチェックをいれてみましょう。  
(いくつでもOK)
- ②その理由を簡単に書いてみましょう。
- ③全体を通して、どんな学びがありましたか。  
次に向けての目標ができた人は、書いてみま  
しょう。

- 気持ちや意識が変化した
- 知識が増えた
- 新しい技術が身についた
- 将来の目標が見つかった
- そのほか ( )
- 特に変化は感じられない

【理由】

【全体を通して/学び、印象に残っていること/今後の目標】

## 宣言タイム パターン1

宣言します！！ 私のやってみたいことは

よくは バイトの中には せんい やったことあるの、しかし 身いす ながいこと 不情 津潮 収集 をもと 急がいて なが

です。

(やってみたいことを達成するために)  
今日からすることは、or 具体的な行動は、

着席者の声状態を見る、みんなへの感じを聞いて、指導者の声を参考に、自分でやることはなく、  
津潮 収集 を急がいて ためには 体の状態を見て、利用者の話しも聞かから 考かんて、指導者の声も参考に  
していくことです。頑張ります！

(みんなで拍手！)

受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ち 数字で表してみましょう！	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前 ココロ指数【-4】	受講後 ココロ指数【4】	受講前 ココロ指数【0】	受講後 ココロ指数【4】	受講前 ココロ指数【1】	受講後 ココロ指数【7】	受講前 ココロ指数【2】	受講後 ココロ指数【5】
高 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 低								
【ココロ指数】 について どうしてその数字に しましたか	しんがり学への不安	実際に体験して 楽い、学ぶのがア ツク。	モチベーションが 下がった。メンテナ ンスの重要性が わかった。	実際に聞いてみる と、期待通り、不安 は解消された。	モチベーションが 下がった。メンテナ ンスの重要性が わかった。	楽い、学ぶのがア ツク。	モチベーションが 下がった。メンテナ ンスの重要性が わかった。	実際に体験して 楽い、学ぶのがア ツク。
意気込みや 学んでみたいこと やってみみたいこと など	モチベーションを上げる。		モチベーションを 上げる。		モチベーションを 上げる。		モチベーションを 上げる。	
印象に残っていること 受講前と変わったこと 想像と違っていたこと など		楽い、学ぶのがア ツク。		楽い、学ぶのがア ツク。		楽い、学ぶのがア ツク。		楽い、学ぶのがア ツク。

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しよう。

12/17受講前の自分と、今の自分を比べて  
どのように感じますか。

- ①あてはまる口にチェックをいれてみましょう。  
(いくつでもOK)
- ②その理由を簡単に書いてみましょう。
- ③全体を通して、どんな学びがありましたか。  
次に向けての目標ができた人は、書いてみま  
しょう。

- 気持ちや意識が変化した
- 知識が増えた
- 新しい技術が身についた
- 将来の目標が見つかった
- そのほか
- 特に変化は感じられない

【理由】  
車いす作業、アセスメントの重要性  
がわかった。モチベーションが  
下がった。メンテナ  
ンスの重要性が  
わかった。

【全体を通して/学び、印象に残っていること/今後の目標】  
1. 車いす作業、アセスメントの重要性  
がわかった。実際にやってみると、不安  
は解消された。モチベーションが  
上がった。メンテナ  
ンスの重要性が  
わかった。今後の目標は、  
モチベーションを上げる。

宣言タイム パターン1

宣言します！！ 私のやってみたいことは

足踏の練習を毎日やる。川田君の専攻で働くこと

です。

(やってみたいことを達成するために)

今日からすることは、or 具体的な行動は、車いす

実習や演習のあとに、モチベーションを上げるための方法を考えること。

していくことです。頑張ります！

車いすのモチベーションを上げるための実習や演習のあとに、モチベーションを上げる方法を考えること。

(みんなで拍手！)

受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ち を数字で表 してみま しょう！	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前 ココロ指数【 1 】	受講後 ココロ指数【 4 】	受講前 ココロ指数【 3 】	受講後 ココロ指数【 5 】	受講前 ココロ指数【 4 】	受講後 ココロ指数【 5 】	受講前 ココロ指数【 4 】	受講後 ココロ指数【 5 】
高 ↑ 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 ↓ 低								
【ココロ指数】 について どうしてその数字に しましたか	・楽し ・緊張して	分かりやす かった	楽し み	分かりやす かった。 満足しま した。	楽し みに して	分かりやす かった。 自分の知 りな い部品 が た く あ っ た。	楽し み	分かりやす かった。
意気込みや 学んでみたいこと やってみたいこと など	・しっかりと学 ぶ		詳しく知 る		詳しく知 る		詳しく知 る	
印象に残っていること 受講前と変わったこと 想像と違っていたこと など		学 ぶ の た く あ っ た		利用者に安心 に乗 ら せ る よ う に 工 夫 が せ ら れ て い る。		メンテナ ンスの 大 き さ が 分 か っ た。		部品が思 わ な い と 思 っ て あ っ た。

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しよう。

12/17受講前の自分と、今の自分を比べて  
どのように感じますか。

- ①あてはまる□にチェックをいれてみましょう。  
(いくつでもOK)
- ②その理由を簡単に書いてみましょう。
- ③全体を通して、どんな学びがありましたか。  
次に向けての目標ができた人は、書いてま  
しょう。

- 気持ちや意識が変化した
- 知識が増えた
- 新しい技術が身についた
- 将来の目標が見つかった
- そのほか ( )
- 特に変化は感じられない

【理由】

車には、部品がた  
くあり、1つ1つ使い方が違  
うことが分かった。

【全体を通して/学び、印象に残っていること/今後の目標】

メンテナンスの授業を通じて、  
赤田の部品があることで、利用者  
が安心して車に乗るようになる  
工夫が分かった。

## 宣言タイム パターン1

宣言します！！ 私のやってみたいことは

車検安全整備士の資格をとること  
です。

(やってみたいことを達成するために)  
今日からすることは、or 具体的な行動は、

それを受けるためにお金をためることと勉強すること  
していくことです。頑張ります！

(みんなで拍手！)



受講前と受講後の自分自身をふりかえろう

今の気持ちを 数字で表してみましょう!	12/17 シーティング基礎		12/20 メンテナンス技術		12/21 メンテナンス技術		12/22 メンテナンス技術	
	受講前 ココロ指数【0】	受講後 ココロ指数【2】	受講前 ココロ指数【1】	受講後 ココロ指数【2】	受講前 ココロ指数【2】	受講後 ココロ指数【3】	受講前 ココロ指数【2】	受講後 ココロ指数【3】
高 5 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 低								
【ココロ指数】 について どうしてその数字に しましたか	・自分の授業のレベル は低く	・実際に聞いてみて 良かった	・12/20の授業が 面白い	・自分のレベルが 上がった	・授業で勉強が 面白くなった	・自分のレベルが 上がった	・自分のレベルが 上がった	・自分のレベルが 上がった
意気込みや 学んでみたいこと やってみみたいこと など	・新しいこと を勉強したい		・新しいこと を勉強したい		・自分のレベルが 上がった		・自分のレベルが 上がった	
印象に残っていること 受講前と変化したこと 想像と違っていたこと など		・自分のレベルが 上がった		・自分のレベルが 上がった	・自分のレベルが 上がった		・自分のレベルが 上がった	・自分のレベルが 上がった

全体を通して自分自身をふりかえろう

※12/22の講座が終わってから記入しよう。

12/17受講前の自分と、今の自分を比べて  
どのように感じますか。

- ①あてはまる□にチェックをいれてみましょう。  
(いくつでもOK)
- ②その理由を簡単に書いてみましょう。
- ③全体を通して、どんな学びがありましたか。  
次に向けての目標ができた人は、書いてみま  
しょう。

- 意気込みや意識が変化した
- 知識が増えた
- 新しい技術が身についた
- 将来の目標が見つかった
- そのほか ( )
- 特に変化は感じられない

【理由】

・先生の授業が面白い  
・先生が授業が面白い  
・先生が授業が面白い  
・先生が授業が面白い

【全体を通して/学び、印象に残っていること/今後の目標】

・自分のレベルが  
上がった

## 宣言タイム パターン1

宣言します!! 私のやってみみたいことは

他言語の習得

です。

(やってみみたいことを達成するために)  
今日からすることは、or 具体的な行動は、

Youtubeなどで、リスニング力を身につけ、現地の人と話すまで上達

していくことです。頑張ります!

(みんなで拍手!)



本別冊「受講生アンケート」は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、《学校法人摺河学園 姫路ハーベスト医療福祉専門学校》が実施した令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」の成果をとりまとめたものです。

令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」  
分野横断型リカレント教育プログラムの開発

---

介護における車椅子シーティングに関する技術習得のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業 別冊「受講生アンケート」

---

令和4年2月発行

発行所・連絡先

学校法人摺河学園 姫路ハーベスト医療福祉専門学校  
〒670-0962 兵庫県姫路市南駅前町 91-6  
TEL 079-286-5801 FAX 079-224-1779  
<http://www.harvest-school.com>

---

本書の内容を無断で転記、転載することを禁じます。

